



スポーツの秋が来た

9月22日(土)、岡志別の森運動公園と市民プールらくあで、登別市民憲章制定50周年記念『市民スポーツ・健康フェスティバル』(市教育委員会、登別市文化・スポーツ振興財団、北海道曹達(株)主催)を開催しました。

岡志別の森運動公園会場で行われた『駅伝大会』では、参加した児童40人が、雨の中、力強い走りを見せてくれました。

※市民プールらくあでの開催内容は18ページ。

特集

地震の前にできたこと、今しませんか

〜平成30年北海道胆振東部地震〜



もくじ

登別市功労者表彰・登別市表彰
男女共同参画社会を目指して
地域で見守る子どもたちの笑顔
日本工学院北海道専門学校
水道料金を改定します
市の財政公表
くらし・子育て健康・おでかけ
地域だより

※今号は、議会だよりでいきますが94号との
合冊版として発行しています。

37 20 16 15 12 10 8 6

地震の前にできたこと、今しませんか

〜平成30年北海道胆振東部地震〜

寝静まる未明のまちを襲った平成30年北海道胆振東部地震。約2日間に及んだ停電や昼夜を問わず続いた余震により、眠れぬ日々を過ごした方も多かったのではないだろうか。

市内では、一部の家屋などの損壊が発生し、また、登別市の基幹産業である観光業においては、地震による不安などから、客足が遠のくなど、現在においても、大きな影響を与えています。

災害は、いつ、どこで、どのような規模のものが発生するかわかりません。今回の災害を糧に、そのときのために、今、備えを見直しませんか。

停電から復旧し始めた国道36号沿線（9月7日(金)午前0時ごろの登別市栄町付近）

深夜に発生した『震度5弱』



観測したマグニチュード6.7の『平成30年北海道胆振東部地震』は、大規模な土砂崩れや液状化現象を引き起こし、また、北海道内の電力の大部分を賄っていた厚真町の大規模な火力発電所が損傷し、作動停止したことなどから、地震発生直後に北海道全域が停電に陥りました。

多くの人が就寝していた午前3時7分。市内においては、観測史上初となる震度5弱を観測しました。

突然の激しい揺れや携帯電話などから流れる緊急地震速報で飛び起きた人も多かったのではないだろうか。

北海道内で初めてとなる最大震度7を

市は、平成24年11月の大規模停電時に防災拠点となる市役所本庁舎において、照明をはじめ、電話やパソコン、テレビなどが使用できないことで情報収集に苦慮した経験があります。

その教訓から、非常用発電機を設置しており、市役所本庁舎2階の防災担当執務室に電力を確保し、照明がつく室内で、



心温まる支援

◎二市からの救援物資

- 非常食 3,700食
- 飲料水 7,500本
- 燃料携行缶 45缶
- 毛布 150枚
- バルーン付投光器(貸与) 4台



迅速な初動体制をとり、気象庁などの関係機関から情報収集を行うとともに、広報車により市内を巡回するなど、被害の把握などを行いながら、速やかに対応を行いました。

胆振東部の内陸を震源地とした地震のため、津波の心配はなかったものの、市内全域に発生している停電などの状況から、市内4カ所(市民会館、婦人センター、鷺別公民館、鉄南ふれあいセンター)に自主避難所を午前5時30分から開設することを決定し、広報車や防災メール、市公式ウェブサイト、市フェイスブック、



▲防災執務室で初動体制にあたる職員(9月6日(木)午前6時20分ごろ)

連合町内会の緊急連絡網を活用して、市民の皆さんへの周知を行いました。

非常用発電機などにより、電力を確保した4カ所の避難所には、最大315人が避難し、その中には、外国からの観光客も含まれていたことから、外国語を話すことができる職員などで対応に当たりました。

市は、現在、65の事業所などと防災協定を締結しています。

今回の災害時においても、協定先の市内のレンタル会社や国土交通省北海道開発局などから発電機の提供を受け、各避難所や市内の浄水場など、電力の供給が

さまざまな支援を受けて安全・安心を確保

必要な公共施設の電源を確保しました。

また、姉妹都市の宮城県白石市・神奈川県海老名市と登別市は、災害などで被災した市に対して、ほかの二市が応援する『危機発生時における相互応援に関する協定』を締結しています。

登別市と白石市との歴史的ゆかりから始まった交流は、平成22年に海老名市も加わり、トライアングル交流として、さまざまな分野での交流や相互支援関係を築いてきました。

支え合う地域のみなさん

深夜に発生した「震度5弱」



市は、災害時に、防災関係機関などと協力して、市民の皆さんの命を守ることを最優先に対応します。しかし、道路が寸断され、すぐに現場に駆けつけること

これらひとえに、長きにわたる市民同士の交流などによって強まった三市のつながりによるものではないでしょうか。

9月7日(金)午後6時30分には、市の要望した非常食や飲料水などの救援物資が、フェリー航路を利用した両市の職員によりトラックで届けられ、その後は、両市の市民団体などから、寄付金をいただきました。

9月6日(木)、市内全域が停電に見舞われる中、この災害をみんなで乗り切ろうと、市民団体などによる炊き出し支援に加え、多くの自主防災組織が主体となって、スマートフォンなどの充電サービスや避難行動要支援者の見回りなど、さまざまな活動が行われました。

地域のつながりを肌で感じ、心が癒やされた方もいたのではないのでしょうか。

自主防災組織とは、地震や火災、風水害などの災害時に、地域や住民ぐるみで防災体制の確立を図るために結成される組織で、市内には、現在、町会、町内会、自治会、地区連合町内会により設立された37の自主防災組織があります。

市は、自主防災組織に対して、防災訓練や防災研修などの支援に加え、活動に

◎各自主避難所の状況

避難所	最大避難者数	閉鎖日時
婦人センター	53人	9月8日(土) 午前9時35分
鉄南ふれあいセンター	33人	9月7日(金) 午後3時15分
市民会館	172人	9月8日(土) 午前10時45分
鷺別公民館	69人	9月8日(土) 午後2時10分

必要な防災資機材の購入費を補助しており、今回の災害時に、多くの自主防災組織が行った充電サービスには、防災資機材として購入した非常用発電機が活用されました。

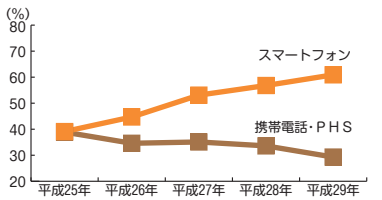
深夜に発生した「震度5弱」

変化するニーズ



今回の停電時には、市や自主防災組織、事業所などが、市内各地で、スマートフォンなどの充電サービスを行いました。連絡手段や情報収集手段になるスマートフォンなどを継続して使用できるよう行われた充電サービスの場では、充電を待つ多くの市民の姿が見られました。

これは、平成24年11月に発生した大規模停電時には見られなかった光景です。総務省が平成30年5月25日に公表した



『平成29年通信利用動向調査の結果』より
(総務省「平成29年通信利用動向調査の結果」より)

『平成29年通信利用動向調査の結果』によると、個人で保有している携帯通信機器として、携帯電話やPHSが減少傾向にある一方で、平成25

年には39・1割だったスマートフォンの個人保有状況は、平成29年には60・9割と大きく増加しています。

スマートフォンは、家族をつなぐ連絡手段として、また、さまざまな情報を得る情報収集手段として利用することができ、一方、多くの機能が搭載されていることや大きな画面を有していることなどから、携帯電話やPHSと比べて、消費電力が大きい傾向にあり、頻繁に充電する必要があります。

市の平成30年9月末時点の人口は、4万8千499人。仮に60割の人がスマートフォンを保有していたとすれば、2万9千人を超える人がスマートフォンを保有していることとなります。

北海道全域が停電となった今回のように、充電することができるところが限られる中、2万9千人が頻繁にスマートフォンを充電することが可能でしょうか。また、災害発生時に充電することができるところには限りません。

スマートフォンは、モバイルバッテリー(携帯型予備電源)を利用することで充電することが可能です。

電池式や充電式など、モバイルバッテリーにはさまざまな形式があり、大きさも小ささまざまなです。

普段から、モバイルバッテリーを持参することは、災害への備えになりますので、スマートフォンを利用している方は、モバイルバッテリーを用意しましょう。

地震が発生したときの取り組みをお聞きました

9月6日(日)の地震が発生してすぐに、町内会役員と連絡をとり、数人で高齢者の家なども見回り、安否確認を行いました。幸い、けがをした方はいませんでしたが、「いつ、停電が復旧するのか」、「停電が長引くようであれば、携帯電話の充電が心配だ」という声をいただきました。

平成14年に自主防災組織を設立した若緑町内会には、平成27年3月に防災資機材として購入した非常用発電機があり、燃料についても、町内会役員の機転で、地震発生直後に購入していたので、9月6日(日)正午ごろから、老人憩の家『緑寿の家』で、スマートフォンなどの充電サービスを行うことにしました。また、どうしたら充電サービスを町内会員に知ってもらうことができるか考え、通常、訃報などを知らせるために使用する紙を活用し、各戸に配布しました。

9月7日(金)の午後6時までに、延べ約65世帯が利用しましたが、日頃、町内会活動になかなか参加できない人も来ていただいたので、充電している間、情報交換を行うことができ、交流を深めるとともに、町内会のつながりをより強くすることができました。

一方で、災害時の連絡体制や非常用発電機の燃料確保など、課題も見つかったので、次の災害に備えて、早急に話し合っていきたいと思えます。



▲憩いの場にもなった充電サービス



若緑町内会

会長 ^{たか}高橋 ^{はし}忠勝 ^{ただ}さん (緑町) ^{かつ}

地域の不安を取り除きたい

備蓄品の例

災害復旧までの数日間（最低3日間、可能であれば1週間分）を自足できるよう備蓄しましょう。

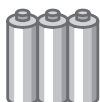


水（一人一日3ℓ）

カセットコンロ、カセットボンベ



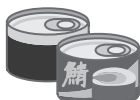
インスタント食品、レトルト食品



電池



常備薬など



缶詰（缶切り不要のものが便利）



懐中電灯・ラジオ



野菜ジュース



暖房器具（毛布、電池式ストーブ）



各種消耗品（トイレトーパー、ボックスティッシュ）

※生活は、人それぞれ異なります。自身の生活に合った種類や量を準備しましょう。



▲日用品などを買い求める多くの人々（9月6日(木)正午ごろ）

◀給油待ちのため、数百車の列をなした車（9月6日(木)正午ごろ）

毎日の備え

深夜に発生した「震度5弱」



大きな災害は、時に電気や水道、ガスなどのライフラインを断つことがあります。

また、物資の供給が停滞し、食糧や飲料水などを購入することが困難になる可能性があります。『そのとき』のために備えていますか。

9月6日(木)の地震発生直後から、市内では、復旧のめどがたたない停電に不安を感じた多くの人が、コンビニエンスストアやスーパーマーケットで飲料水や調理の必要のない食糧、電池、カセットボンベなどを買い求めていたほか、ガソリ

ンスタンドには、給油のための車が長蛇の列をなしていました。

しかし、地震直後に買い求めた物の多くは、地震が発生する前に備えておくことができたものではなかったでしょうか。備蓄することを何か特別な準備と考えがちではないでしょうか。

備蓄は、日々意識することで、行うことができます。日常の買い物の中で、食べ物や日用品を多めに買い、なくなる前に買い足す。これを繰り返すことで、常日頃から自宅に一定程度の備蓄した状態を保つことができます。必要ときに買い求めるのではなく、少し多めの買い置きが、『備蓄』になります。

また、移動手段としてはもちろん、冷暖房がついた個別空間にもなる自動車についても、定期的に燃料を補給し、一定程度の燃料を常に保つことで、突然の災害へ備えることができます。

市は、9月6日(木)午前5時30分に不安

を感じている市民の皆さんのため、最低限の食糧や飲料水などを準備した『自主避難所』を開設しましたが、住み慣れた自宅においても、災害復旧までの数日間を過ごすことができるよう、備蓄への取り組みをお願いします。

今できることが災害時にできるとは限らない

市内において大規模停電が発生した平成24年11月。実際に経験したことで、停電に対する備えをした方も多かったと思います。それから6年。停電に対する備えを、継続できていたでしょうか。

災害に対しては、日頃の備えや意識、知識が重要となります。

市は、市民の皆さんの安全を守るため、日々、気象情報などを注視しながら、万が一に備えています。災害が発生したときに自分の身を守ることができるのは、自分自身です。

2カ月前に、最大震度7を体験した北海道。災害は、テレビの中で起きているものではありません。今回の災害で、自分自身が困ったこと、しておけば良かったと思ったことを『そのとき』のために実際に行動に移しませんか。それが、明日の自分を守るにつながります。

平成30年度

登別市功労者表彰 登別市表彰

登別市功労者表彰



ちか い かず お
近井 一夫さん

永年にわたり農業委員会委員として市勢の発展と振興に尽力されました



なかがわ しんいち
中川 信市さん

永年にわたり町内会役員として市勢の発展と振興に尽力されました



の むら かず し
野村 和司さん

永年にわたり学校歯科医として生徒の健康管理並びに学校環境衛生等の向上に尽力されました



え ばた けんいち
江端 憲一さん

永年にわたり学校歯科医として児童生徒の健康管理並びに学校環境衛生等の向上に尽力されました



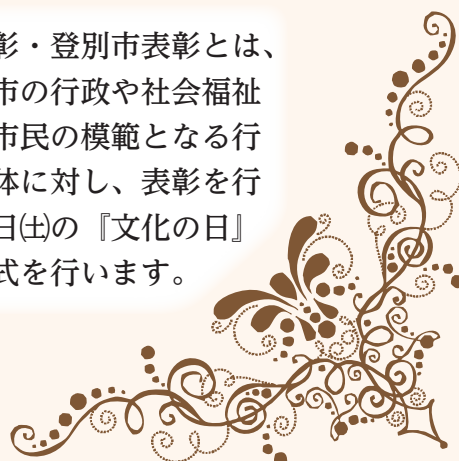
▶ 問い合わせ
総務グループ
(☎85) 1130)



の むら けい こ
野村 慶子さん

永年にわたり学校歯科医として児童生徒の健康管理並びに学校環境衛生等の向上に尽力されました

登別市功労者表彰・登別市表彰とは、永年にわたり登別市の行政や社会福祉などに貢献され、市民の模範となる行いをされた方や団体に対し、表彰を行うもので、11月3日(土)の『文化の日』に市民会館で表彰式を行います。



登別市表彰

自治貢献表彰

多年にわたり町内会役員として市勢の発展と振興に尽力されました

宮本 公宜さん

荒関 芳弘さん

中島 慶二さん

大平 定子さん

亀谷 博さん

渡邊 憲彦さん

吉田 伸吾さん

竹中 和子さん

半澤 導幸さん

社会貢献表彰

多年にわたり婦人センター運営委員として婦人センターの運営に尽力されました

小林 藤子さん

多年にわたり調理師団体役員として産業の振興に尽力されました

本間 良廣さん

多年にわたり国民健康保険運営協議会委員として国民健康保険の運営に尽力されました

横尾 逸郎さん

多年にわたり医療要否判定業務嘱託医として社会福祉の向上に尽力されました

森田 伸行さん

多年にわたり人権擁護委員として地域社会の健全な発展に尽力されました

渋谷 隆芳さん

多年にわたり学校歯科医として児童生徒の健康管理並びに学校環境衛生の向上に尽力されました

工藤 善史さん

宮武 忠司さん

多年にわたり学校歯科医として児童の健康管理並びに学校環境衛生の向上に尽力されました

日置 圭さん

教育文化貢献表彰

多年にわたり文化団体役員として文化の振興に尽力されました

荒生 勇司さん

多年にわたり体育団体役員として体育の振興に尽力されました

吉野 幸広さん

多年にわたり青少年指導委員として青少年の健全育成に尽力されました

坂井 昭一さん

篤志貢献表彰

多額の金員を寄附され市の発展に寄与されました

平 秀里さん

室蘭信用金庫

善行表彰

多年にわたり富岸地区の児童生徒通学時の見守りや声掛けなどの地域安全活動に尽力されました

佐治 勇三さん

佐治 田鶴子さん

男女共同参画社会 を目指して



～走り出せ、性別のハードルを超えて、今～

11月12日(月)から25日(日)までは『女性に対する暴力をなくす運動』期間です。親しい間柄であれば、暴力を振るったり暴言を吐いたりしても犯罪にはならないのでしょうか。あなたがDV（ドメスティック・バイオレンス）の被害者にならないために、また、あなたの身近な人をDVで苦しませないためにも、DVについて正しく理解しましょう。

今号では男女共同参画社会を推進する上で大きな課題の一つである『DV問題』について紹介します。



▲女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

DV（ドメスティックバイオレンス）とは

DV（ドメスティックバイオレンス）とは、一般的に親密といわれる関係にある人（配偶者、内縁の夫・妻、婚約者、恋人など）からの暴力のことです。

DV被害者は、配偶者（事実婚を含む）からの暴力に関する通報、相談、保護、自立支援などの体制を整備し、配偶者からの暴力の防止や被害者の保護を図ることを目的とする配偶者暴力防止法（通称・DV防止法）により、保護が図られています。DV防止法における『配偶者からの暴力』とは、殴る・蹴るなどの身体的暴力以外にも、暴言など心身に有害な影響を及ぼす言動が含まれます。また、被害を受けるのは多くが女性ですが、男性の被害者もいます。男性被害者は社会的な立場などを気にして一人で抱えこむ傾向があります。

市へのDV相談は増加傾向

全国的に見ると、DVの相談件数については毎年増加の一途をたどっています。

市へのDV相談件数も、年々増え

てきており、平成29年度には、女性からの相談が22件、男性からの相談が2件ありました。

市は、室蘭警察署や特定非営利活動法人ウィメンズネット・マサカーネと連携し、相談者に寄り添い、本人の意思を尊重しながら相談に応じており、身の危険を感じている相談者を守るために、シェルターを活用するなどの助言を行っています。

シェルターとは

DV被害者を、加害者である配偶者などから離し、一時的に保護する施設です。

DV被害者は暴力から逃れ、落ちついた環境の中で生活し、支援スタッフと相談しながら今後の対応について考えます。

特定非営利活動法人ウィメンズネット・マサカーネの活動

DV相談やシェルターの運営、自立支援などを行い、シェルター退所後のDV被害者や同伴児を対象としたさまざまなサポートプログラムを実施しています。

登別市市民相談室へのDV相談件数

	平成19年度	平成24年度	平成29年度
DV相談件数	12件	17件	24件
シェルターの利用者数	2人 (同伴者6人)	6人 (同伴者7人)	5人 (同伴者4人)



あなたは、
友達は、

大丈夫？DVチェック表

DV被害者の中には、「暴力を振るうのは私のことを愛しているから」、「これが普通の関係」という思いから、自らがDVを受けていることに気付いていない人が多く存在します。

自分と親しい人との関係がDVに当てはまらないか、自分の周りにDVで苦しんでいる人はいないか、次のチェック表で確認してみましょう。

一つでも当てはまる項目があれば、相談窓口の利用を考えてください。

あなたはDVの被害を受けていませんか

- 一方的にののしられる、怒鳴られる。
- 殴られる、蹴られる。
- 殴ったり蹴ったりした後、急に優しくなり、謝ってくる。
- 友人や実家との付き合いを制限される。
- いつも相手の機嫌を損ねないように気を配っている。
- 相手に怒られるのが嫌で、言うことを聞いてしまう。
- 相手を怒らせないために、自分のやりたいことを諦めた。
- 自分の知らないうちに、重要なことを一人で決めてしまい、反論や意見を受け付けてくれない。
- 自由になるお金や生活費を渡してもらえない。
- 中絶を強要された。

あなたの周りにDVに苦しんでいる人はいませんか

- 不審なあざがある。
- 自分や友人などとの付き合いが疎遠になった。
- 音信不通になった。
- いつも何かにおびえているような感じがする。
- 近所の人悲鳴や泣き声、怒鳴り声を聞いている。

一人で悩まず
まずは相談

男女が性別に関わらず、社会のあらゆる分野に対等なパートナーとして、自らの意志で参画できる機会が確保され、育児や家事などの負担を

分かち合うなど、共に責任を担うことが出来る社会が『男女共同参画社会』です。
このような社会を実現するために、性別に関する偏見や差別をなくし、一人ひとりがその個性と能力を十分に発揮できる環境を整備することが大切です。

DV防止法には、被害者の多くが女性であることから、「経済的自立が困難である女性に対して配偶者が暴力を加えることは、個人の尊厳を害し、男女平等の実現の妨げになっている」など、女性被害者に配慮した前文が置かれています。男性もDVの被害者になることがあります。

対等であるべき人間関係を暴力で支配する行為は、どんな理由があっても許されません。暴力の被害から抜け出し、人間としての尊厳を守るためにも、一人で悩まず、勇気をもって一歩を踏み出してください。

市が設置している『市民相談室』や北海道が設置している『配偶者暴力相談支援センター』など、DV被害者が情報提供や援助を受けることができるさまざまな相談窓口がありますので、困ったことがあったらすぐに相談してください。

互いの性別や個性を認め合い、男女が共に仕事や子育てに参画でき、私たち一人ひとりが豊かに暮らすことのできる社会を目指しましょう。

【相談窓口】

- ・登別市市民相談室 (☎853491 または ☎852139)
- ・室蘭警察署 (☎460110)
- ・配偶者暴力相談支援センター(胆振総合振興局環境生活課内・☎225286)
- ・北海道立女性相談援助センター (☎011-666-9955)
- ・特定非営利活動法人ウィメンズネット・マサカーネ (☎234443)

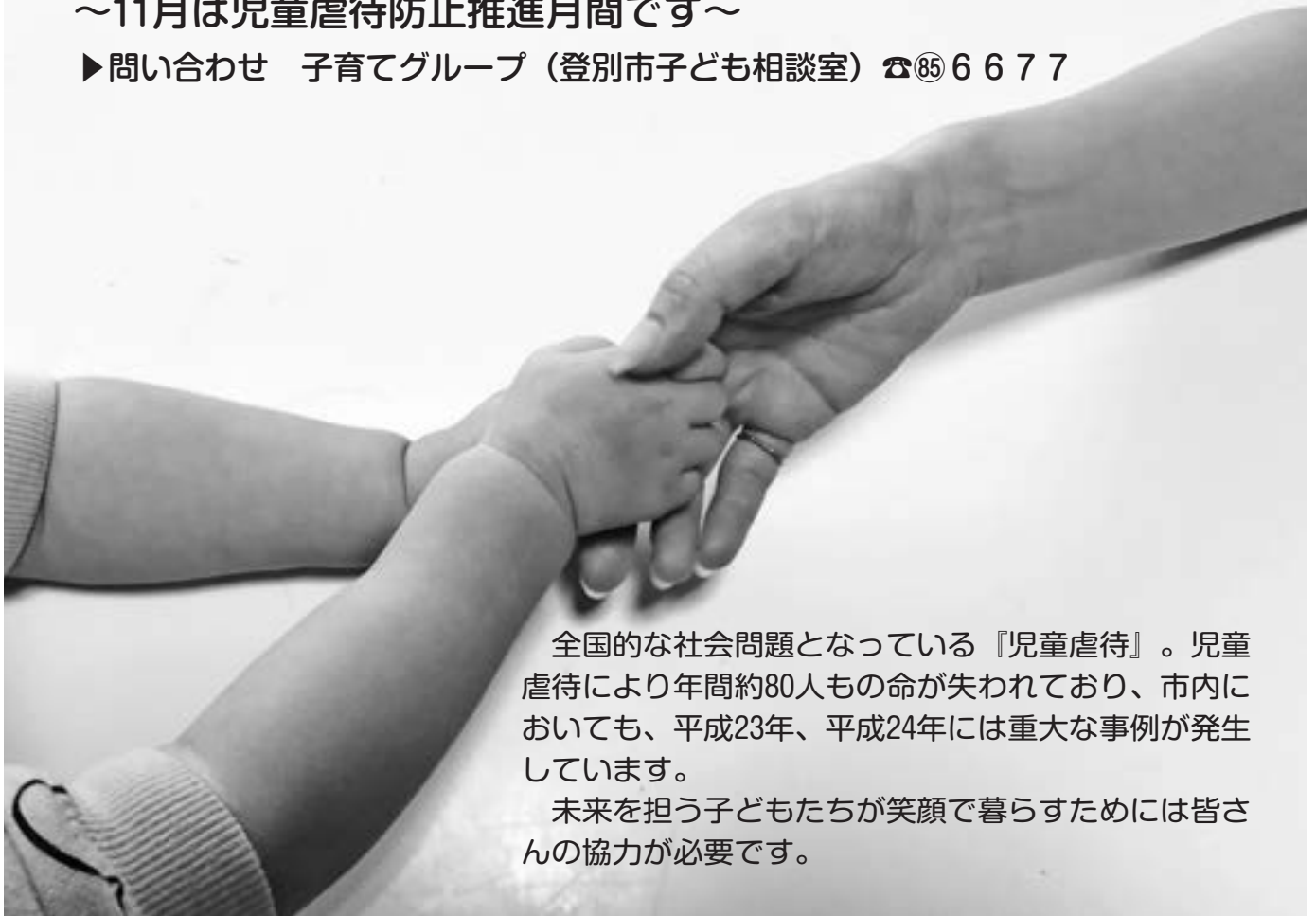
問い合わせ

市民サービスグループ
(☎852139)

地域で見守る 子どもたちの笑顔

～11月は児童虐待防止推進月間です～

▶問い合わせ 子育てグループ（登別市子ども相談室） ☎0143-6677



全国的な社会問題となっている『児童虐待』。児童虐待により年間約80人もの命が失われており、市内においても、平成23年、平成24年には重大な事例が発生しています。

未来を担う子どもたちが笑顔で暮らすためには皆さんの協力が必要です。

一刻を争う 児童虐待への対応

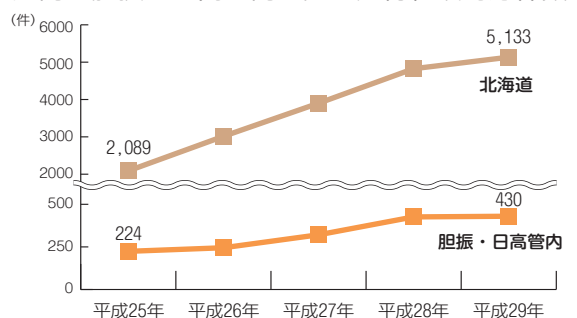
児童虐待に対しては、平成12年に施行された『児童虐待の防止等に関する法律』の改正などを行い、市・児童相談所などの関係機関の体制強化や立入調査の拡大、家庭において子どもの目の前で行われる両親間の暴力（面前DV）などについても児童虐待として位置づけるなどの対応がとられています。子どもが命が失われる事例は後を絶ちません。

市が行った児童虐待などに関する対応件数は、平成26年度の39件をピークに減少が続いているものの、平成29年度には23件の対応を行っており、身近なところで実際に起きている深刻な問題となっています。

児童虐待としつけの違い

『児童虐待』は、保護者（親や親に代わって養育する者）が子どもの心身の健やかな成長に重大な影響を与える行為のことです。『身体的虐待』、『性的虐待』、『ネグレクト（保護の怠慢）』、『心理的虐待』の4種類があります。

道内と胆振・日高管内の児童虐待相談対応件数



一方で、『しつけ』は、子ども自身に行動をコントロールする力を付けるための行為であり、保護者にとって愛情に根ざした『しつけ』のつもりであっても、子どもの心や体を傷つける行為は『虐待』です。

虐待を受けた子どもは、発達の遅れや情緒不安定の症状が現れることがあります。

また、成長するにしたがって自殺願望や薬物依存に結びついたり、自身が親になってから自分の子どもにも虐待を行ってしまうことがあるなど、児童虐待は将来にまで深刻な影響を与えます。

子どもを守り、育てるはずの

《児童虐待の種類と主な行為》

『身体的虐待』

- 殴る・蹴る・たたく
- 激しく揺さぶる
- やけどを負わせる
- 溺れさせる



『ネグレクト（保護の怠慢）』

- 家に閉じ込める
- 食事を与えない
- 乳幼児を家に残したまま外出する
- 病気になっても病院に連れていかない



『性的虐待』

- 子どもへの性交・性的暴力
- 性器や性交を見せる
- 性的な被写体にする



『心理的虐待』

- 罵声を浴びせる
- きょうだい間での極端な差別扱い
- 子どもの前での配偶者に対する暴力（面前DV）



保護者が、子どもの心や体を傷つけ、子どもの将来に重大な影響を与えることは、絶対に許されるものではありません。
一方で、虐待を行っている保護者は、子育ての悩みや孤立感、家庭内不和や経済的困窮などの問題を抱えており、さまざまなストレスや葛藤から、児童虐待

に至るケースが多く、子どもだけでなく、保護者を含めて社会全体で支えていく必要があります。
児童虐待を招きやすい要因として、子どもの特性（育てにく

おかしいと思ったら
すぐ連絡を

さ）や保護者の特性（養育能力の不足）、家庭内の要因（経済的困窮など）に加え、家庭的孤立（親戚や近隣との疎遠）があげられています。

児童虐待は、大部分が家庭内で行われるため、発見が遅れ、最悪の場合は命に関わる場合があります。

仮にその虐待が、直ちに生命の危機を招くものではないとしても、素早い対応が求められることに変わりはありません。

「親がそんなことを」、「普段はあんなに温厚な人が」など、児童虐待に世間一般の常識や概念が当てはまるとは限りません。地域のつながりは、家庭の社会的孤立を取り除くことになり、児童虐待の予防・早期発見につながります。

ささいなことでも、子どもや保護者の様子が「おかしい」、「何か違う」と感じたら、市や児童相談所へ連絡してください。相談いただいた方の情報が当事者に漏れたり、誤報などの責任を問われることはありません。地域の皆さんの勇気ある連絡により、命が救われるケースもあります。

そして、早期の発見・対応は、

相談・連絡先

◎登別市子ども相談室 ☎(85) 6 6 7 7
(休日・夜間は☎(85) 2 1 1 1)

◎室蘭児童相談所 ☎(44) 4 1 5 2

◎全国共通ダイヤル『1 8 9 (いちはやく)』

子どもたちや保護者のSOSをいちはやくキャッチするため、24時間対応で、近くの児童相談所につながります。

※一刻を争うような場合は『110番通報』や最寄りの警察署・交番に通報してください。

室蘭警察署	☎(46) 0 1 1 0	室蘭市東町4丁目27-10
登別交番	☎(85) 2 1 3 6	登別市桜木町1丁目20-6
新生交番	☎(87) 0 5 5 0	登別市新生町4丁目12-5
登別温泉交番	☎(84) 2 3 1 0	登別市登別温泉町17
登別東交番	☎(88) 1 1 1 0	登別市登別東町2丁目22-1

健全な夢の育つ
まちづくり



子どもだけではなく、その保護者も守ることにつながります。

このまちの将来を担う子どもたちを、家庭だけではなく、地域全体で育むことは、人と人とのつながりにより、学校や地域における多くの人々との交流、たくさんの方の経験につながり、子どもたちのより健やかな成長を

期待することができます。

また、普段から多くの目で子どもたちを見守ることで、児童虐待を受けている子どもが出すいつもとは違うちょっとした異変により早く気付くことができます。

虐待を受けている子どもが出すさまざまなSOSのサインを地域で見逃さずことなく、子どもたちが笑顔でいられる地域を皆さんでつくりませんか。

情報・クリエイティブ・病院事務・観光・公務員
 建築・電気・自動車整備の総合専門学校

日本工学院 北海道専門学校



▶問い合わせ 日本工学院北海道専門学校 (☎0888)

学生の興味を未来につなげる幅広い学科

- **情報処理科**
 最新のIT技術を駆使し、就職や大学編入を目指す
- **CGデザイナー科**
 感性と技術を磨き、ゲームやアニメ、イラストなどの専門分野のプロを養成
- **医療事務科**
 医療・マナー接客・ITを総合的に学び、高い実務能力をもつ医療事務の専門家を養成
- **ホテル科**
 おもてなしの心を身につけ、ホテル・観光に関わる仕事を目指す
- **公務員1年制学科** ・ **公務員2年制学科**
 長年培ってきた公務員試験のノウハウが凝縮された授業で、公務員を目指す
- **建築学科**
 最先端技術『BIM』を導入した教育環境とカリキュラムで、建設・設計・施工の専門家を養成
- **電気工学科**
 多彩な実験や実習で幅広い知識を吸収し、快適な暮らしを支える電気技術者を目指す
- **自動車整備科**
 高度な技術と国家資格を手に入れ、即戦力となる自動車整備士を目指す

希望する業界へ多くの人材を輩出

日本工学院北海道専門学校は、登別市の豊かな自然に囲まれた、広大なキャンパスを有する総合専門学校です。
 教育面・生活面ともに環境が充実しており、本格的な施設・設備を活用して、高度な専門知識を習得することはもちろん、学んだ技術や学生の活力を登別市のまちづくりを生かす機会があるなど、自身の成長につながる学園生活を送ることができます。

担任と就職課による確実な指導体制で高い就職率を実現 (平成30年 9月現在)

**自動車整備科で就職内定率
100%を達成**

旭川トヨペット、国際興業、札幌トヨタ自動車、札幌トヨペット、札幌日産自動車、十勝三菱自動車販売、トヨタカローラ札幌、ネットトヨタ苫小牧、函館トヨペット、北海道スバル、北海道日産自動車、北海道日野自動車、北海道マツダ販売、ホンダカーズ南北海道など (敬称略)

**建築学科で就職内定率
100%を達成**

アイ建築工房、浅沼組、池田煖房工業、イチケン、伊藤組土建、岩倉建設、岩田地崎建設、内池建設、大木建設、川田工業、木の城たいせつ、sai総合企画、笹木産業、三共企業、砂子組、住まいのウチイケ、田中組、丸彦渡辺建設、宮坂建設工業 (敬称略)

**情報処理科は就職内定率
86.8%**

旭情報サービス、アルファシステムズ、サンウェル、ダイナシステム、ダイヤモンドヘッド、都築ソフトウェア、テツゲン室蘭支店、東芝テックソリューションサービス、日鉄住金テックスエンジ室蘭支店、ナビオコンピュータ、ニューコン、日本プレスメントセンターなど (敬称略)

**電気工学科は就職内定率
85%**

イオンディライト、相互電業、大星ビル管理、大成ロテック、大同電設、太平ビルサービス、拓北電業、ドウデン、北海電気工事、マイスターエンジニアリング (敬称略)



入学直後の就職オリエンテーションをはじめ、外部講師による企業が求める人物像や就職活動スケジュールなどの講演を行います。早い段階から就職活動の仕方を学ぶことで意識を高めるため、就職模擬試験・模擬面接など、多彩な就職プログラムを1年次から実施して、一人ひとりの就職を手厚くサポートし、希望する業種への就職を実現していきます。

大学編入 (平成30年 8月現在)

専門学校で資格を取得し、大学で研究・開発を経験することで、より専門性を身につけることができる編入学制度。同校では、19年連続で国公立大学への編入合格者を輩出しています。

すでに
9人が
合格

- 情報処理科から 7人
- 建築学科から 1人
- 電気工学科から 1人

[室蘭工業大学 6人、室蘭工業大学 (夜間) 2人、東京工科大学 1人]



資格取得 (平成30年 8月現在)

多くの国家資格の認定校であり、卒業と同時に、あるいは実務経験を積むだけで資格が取得できるほか、試験の一部が免除されるなど、就職に有利な資格を取得することができます。



福祉住環境コーディネーター試験 3級

基本情報技術者試験

建築学科
合格率 **85%**

合格率 **48%**

※情報処理科 2年生はすでに60.6%が取得。

[全国合格率56.6%]

[全国専門学校生
合格率22.7%]

オープンキャンパス+体験入学に参加してみませんか

キャンパスや設備の見学、学科ごとの授業や実習を体験することができます。詳しくは同校まで問い合わせください (36ページに日時を紹介しています)。

資料請求については、同校のウェブサイトをご覧ください。



知って備える 防災メモ

第70回



確かな情報源で、情報を得る

災害時に、間違った情報をもとに行動すると、自身の身が危険な状況に陥る可能性があります。

平成30年北海道胆振東部地震後には、「市内で数時間後に断水する」という誤った情報が、SNSなどを通じて広がり、実際に市役所に「いつから断水するのか」といった問い合わせが寄せられました。

現在、インターネットの普及もあり、さまざまな情報を容易に得ることができ、一方で、個人が簡単に情報を発信することができるため、情報の真偽をしっかりと見極める必要があります。

特に災害時には、インターネットだけではなく、口伝いでさまざまな情報が流れることが多いため、より注意が必要です。

市は、災害時に、市公式ウェブサイトや市フェイスブック、防災メール、広報車などを活用し、情報を発信しますので、市から発信される情報や自身の目や耳で確かめた情報をもとに、行動してください。

また、停電により、テレビが使用で

きない場合であっても、手回し充電や電池で動くラジオがあれば、重要な情報源になります。

市は、登別市や室蘭市などの地域情報が充実したコミュニティFM『FMびゅう』と協定を結んでおり、災害発生時においては、市内における災害の状況や避難所の開設情報などを聞くことができます。今回の地震発生時においても、『ごみの収集に関する情報』や『市内小・中学校の休校情報』などが繰り返し放送されました。

さまざまな災害に備えるため、スマートフォンや携帯型ラジオなど、複数の情報収集手段を備え、確かな情報収集に努めてください。



市公式ウェブサイト



市フェイスブック

▼問い合わせ

総務グループ (☎⁸⁵1130)

人が輝き まちがとぎめく

仲間たち

Group

健康サークル

『健康サークル』は、昭和55年に発足した、体を動かし健康増進を図ることを目的としたサークルです。

現在のメンバーは60代から80代までの女性51人。毎週火曜日の10時から12時まで、登別市青少年会館で活動しています。

「サークルの発足当初は、ラジオ体操やストレッチなどを中心に活動していましたが、レクリエーションダンスをしている他サークルの指導者の協力のもと、ダンスの練習もするようになりました」と話すのは代表の渡邊正子^{わたなべまこと}さん。

毎回、ラジオ体操で体をほぐしてから、ソロやペアを組んで約20曲を踊り、汗を流しています。



▲ペアを組んでレクリエーションダンスを楽しむメンバー

たくさんの仲間と楽しみながら、運動不足を解消してみませんか

平成10年に入会した澤田^{さわだ}冷子^{れいこ}さんは「当時、肩を痛めていたので、そのリハビリの一環として入会しました。振り付けは、決まった動きを繰り返すものが多いので覚えやすく、楽しく活動できています」と魅力を話してくれました。

気軽にレクリエーションダンスを楽しめる『健康サークル』。活動に興味のある方は会員の澤田さん(☎⁸⁵1491)まで。

平成31年4月1日(月)から 水道料金を改定します

▶問い合わせ
水道グループ (☎011-5501)

水道料金の引き上げ

市は、給水人口や水需要の減少によって、平成32年度には、事業運営に必要な資金を確保することができない見込みとなったことから、水道料金引き上げの方針を決め、9月の『第3回登別市議会定例会』に登別市水道事業条例の改正案（水道料金の改定）を提案し、議決されました。

平成31年4月1日(月)以降、新たに水道を利用する方は平成31年4月分から、引き続き水道を利用している方は5月分から、水道料金が改定されます（水道料金表のとおり）。

水道事業は、利用者の皆さんの水道料金により支えられています。今回の改定により、皆さんの負担は増えますが、安全で安心な水道水を供給し続けていくため、ご理解とご協力をお願いします。

今後においても、市は引き続き、支出の削減や未収金の解消など、経営努力を行い、経営健全化に努めます。

◎1月当たりの水道料金表（税抜）

用途	料金区分	水量	現行	改定後	差額
家事用	基本料金	～5 m ³	1,150円	1,374円	224円
	計量料金 (1 m ³ につき)	6 m ³ ～10 m ³	151円	180円	29円
		11 m ³ ～25 m ³	177円	211円	34円
		26 m ³ ～	208円	248円	40円
家事用以外	基本料金	～10 m ³	3,000円	3,584円	584円
	計量料金 (1 m ³ につき)	11 m ³ ～30 m ³	186円	222円	36円
		31 m ³ ～50 m ³	210円	250円	40円
		51 m ³ ～100 m ³	255円	304円	49円
		101 m ³ ～500 m ³	283円	338円	55円
		501 m ³ ～1,000 m ³	286円	341円	55円
		1,001 m ³ ～	288円	344円	56円

※公衆浴場用や消防用、臨時用（工業用水など）の改定はありません。

水道料金改定に関する 住民説明会を開催します

日時 11月16日(金)18時30分～
場所 婦人センター2階講堂

日時 11月20日(火)13時30分～
場所 登別温泉公民館2階ホール

日時 11月20日(火)18時30分～
場所 鷺別公民館2階ホール

日時 11月21日(水)14時～
場所 市民プール2階研修室

日時 11月22日(木)18時30分～
場所 市民会館1階大会議室

※都合のよい会場に、直接お越しください。

1カ月30m³の水道を利用した場合の計算方法（家事用）

- ①基本料金（～5 m³）
…1,374円
- ②計量料金（6 m³～10 m³）
5 m³ × 180円 = 900円
- ③計量料金（11 m³～25 m³）
15 m³ × 211円 = 3,165円
- ④計量料金（26 m³～）
5 m³ × 248円 = 1,240円

1カ月の水道料金
(①+②+③+④) × 1.08
= 7,213円

広報紙 日帰り温泉 通常1,100円のところ
見たい! **半額** 大人 **550円**
有効期限 2018年12月28日まで 通常550円のところ
3歳～小学生 **250円**

営業時間 平日15:00(土日祝13:30)～20:00 ※最終受付18:00 ※タオルレンタル300円

土日祝限定 アフタツ鉄板で焼き上げる
ハンバーグランチ&日帰り入浴 後型ジュースハンバーグが1人1皿付
通常2,200円のところ 通常1,100円のところ
大人 **1,100円** 3歳～小学生 **900円**
営業時間 11:00～14:00 ※最終受付13:00

登録温泉 登別万世閣 登別市登別温泉町21 TEL 0143(84)3500

胆振から日本を元気に!

各種無料相談(平日・土曜)・出張相談を承ります。

- 離婚 ●相続・遺言 ●交通事故 ●刑事弁護
- 犯罪被害者支援 ●債務整理・過払金回収

北海道みらい法律事務所
相談は要予約 ☎0143-83-4131

弁護士 増川 拓 (札幌弁護士会) 弁護士 阿部 洋介 (札幌弁護士会)

室蘭市東町2-27-4 セミナービル3階(東室蘭駅東口より徒歩1分・東室蘭郵便局となり) **P有**

<http://www.hokkaido-mirai.com/>

平成30年9月末の

財政状況をお知らせします

平成30年度各会計予算は、平成30年第1回登別市議会定例会で当初予算が議決され、その後、9月30日までに一般会計が4回、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計がそれぞれ1回、予算の補正を行っています。

今号では、平成30年度予算の9月30日現在における収入と支出の概況、市民一人当たりの税負担などの状況、市債残高の状況などをお知らせします。

▶ 問い合わせ
財政グループ
(☎85) 1 3 3 1)

◇平成30年度各会計予算の執行状況

会計名	一般会計	特別会計						合計	
		国民健康保険特別会計	学校給食事業特別会計	簡易水道事業特別会計	介護保険特別会計	カルルス温泉スキー場事業特別会計	後期高齢者医療特別会計		
当初予算額	2,096,500万円	583,820万円	33,800万円	5,320万円	387,560万円	11,350万円	79,870万円	3,198,220万円	
補正額	121,881万円	7,751万円	0円	0円	7,481万円	0円	0円	137,113万円	
前年度からの繰越額	83,250万円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	83,250万円	
予算現額(9月30日現在)	2,301,631万円	591,571万円	33,800万円	5,320万円	395,041万円	11,350万円	79,870万円	3,418,583万円	
収入	収入済額	1,050,934万円	243,646万円	8,566万円	631万円	159,840万円	0円	24,277万円	1,487,894万円
	収入率	45.7%	41.2%	25.3%	11.9%	40.5%	0.0%	30.4%	43.5%
支出	支出済額	834,725万円	220,724万円	13,578万円	1,023万円	150,275万円	746万円	23,824万円	1,244,895万円
	執行率	36.3%	37.3%	40.2%	19.2%	38.0%	6.6%	29.8%	36.4%
決算額	収入	2,125,102万円	697,297万円	33,157万円	4,081万円	363,999万円	10,798万円	73,601万円	3,308,036万円
	支出	2,067,970万円	664,230万円	33,157万円	4,081万円	348,904万円	10,798万円	73,516万円	3,202,656万円
	差引	57,132万円	33,067万円	0円	0円	15,095万円	0円	86万円	105,380万円

◇市債残高の状況

会計名	残高
一般会計	227億7,818万円
特別会計	学校給食事業 922万円
	簡易水道事業 1億7,013万円
合計	229億5,754万円

◇市の財産の状況

区分	面積・金額
土地	686.0万平方メートル
建物	27.7万平方メートル
基金など	現金 31億5,093万円
	土地 11.6万平方メートル
債権など	5億7,183万円



市民一人当たりに換算すると

- ◇市民一人当たりが負担する
市税 **10万6,671円**
- ◇市民一人当たりに使われる
お金 **47万4,965円**
- ◇市民一人当たりの
借金残高 **47万 51円**

※市民一人当たりの金額は、市税収入予算額、一般会計予算現額（前年度からの繰越額を含む）、一般会計市債残高をそれぞれ人口で割ったものです。

人口（平成30年9月30日現在） **4万8,459人**

◇一時借入金の状況

9月30日現在において、借り入れはありません。

※項目ごとに表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない箇所があります。

卓球にかける思い

「卓球は、対戦相手との距離が近く、表情や姿勢など、さまざまな駆け引きで実力差があっても勝つことができる点がおもしろいと思います」と卓球の魅力を教えてくださいました丹羽選手。

小学4年生の頃に初めてナショナルチームの一員に選ばれ、もっと強くなりたいという意識が高まったという丹羽選手は、全国大会の常連校である青森山田中学校に進学。全国レベルの選手たちと日々練習を重ね、さらに、ロンドンオリンピックに出場するなど、さまざまな経験がリオデジャネイロオリンピックでの銀メダルにつながったといいます。

オリンピックで銀メダルを獲得したことで、国内における卓球への関心が高まったと感じているという丹羽さんは、10月から開幕する卓球リーグ『Tリーグ』によって、日本各地で世界トップクラスの選手たちの試合を見る機会が増え、日本の卓球界がさらに盛り上がることを期待しています。

これまで、海外に遠征し、試合に臨んでいた自身にとっても、国内で強豪選手と試合ができることをうれしく思っていると笑顔で話



▲市内外から集まった約120人の子どもたち全員と1時間以上にわたってラリーを交わした丹羽選手

す丹羽選手は、「2年後の東京2020オリンピックでは、日本代表として出場し、金メダルを獲得したい」と次なる目標を熱く語ってくれました。

世界と戦うために

オリンピックの競技種目は、子どもの頃から親しんでいるスポーツが多いものの、選手として世界を舞台に活躍することができるとはごくわずかという丹羽選手。

「世界の強豪選手と戦うためには、子どもの頃から、親や指導者など、さまざまな人に支えてもらいながら一生懸命取り組むことが必要です。つらい練習を乗り越えるためには、何よりも大切なことは、強くなりたいという自分の意志をしっかりともつこと」と爽やかな笑顔で子どもたちにエールを送ってくれました。



KIRARI

に わ こう き
丹羽 孝希さん
(スヴェンソン所属)

平成30年9月30日(日)、『2020東京オリパラで夢を育むスポーツ推進事業』として登別市総合体育館でトークショーと実技指導を行ったリオデジャネイロオリンピック銀メダリストの丹羽孝希選手に未来を担う子どもたちへの熱いエールをいただきました。

日々のたゆまぬ努力が夢への懸け橋に



平成6年、苫小牧市生まれ。24歳。

小学1年生の頃から、卓球を始め、小学6年生で全日本卓球選手権大会ホープスの部で日本一に。ロンドンオリンピック、リオデジャネイロオリンピックに男子卓球日本代表として出場。平成30年10月から開幕する日本の卓球リーグ『Tリーグ』では『琉球アスティード』の一員として、出場する。日本の男子卓球界を牽引する一人で、男子卓球世界ランキング10位(平成30年10月現在)。

9/22

未来へと続く 心のよりどころ

登別市民憲章制定50周年記念式典

9月22日(土)、制定から50周年という節目を迎えた『登別市民憲章』に込められた想いを多くの市民の皆さんと共に再認識し、より良いまちづくりを進めていくため、市民会館で『登別市民憲章制定50周年記念式典』（登別市・登別市民憲章推進協議会・登別市民憲章制定50周年記念事業実行委員会主催）を開催しました。

明るく住みよいまちを目指し、昭和43年9月20日に制定された登別町民憲章は、昭和45年の市制施行に伴い、登別市民憲章に改称され、今日に至るまで、日々の生活の心のよりどころになっています。

記念式典では、この50年の間、市民憲章の推進に貢献してきた登別市民憲章推進協議会と登別市連合町内会への感謝状贈呈、制定50周年を記念し、募集した市民憲章各章にまつわる『フォト&メッセージ』コンテストの優秀賞受賞者などへの表彰、登別市史編さん委員会委員長などを務める街道重昭さんによる記念講演などが行われ、約400人の参加者は、市民憲章の大切さを改めて感じていました。



▲これからも市民憲章の推進に励んでいくことを声高らかに宣誓した登別市民憲章推進協議会・中原義勝事務局長



▲式典では、三つの中学校（登別中学校、幌別中学校、緑陽中学校）の吹奏楽部による合同演奏が行われ、参加者を魅了



▲懸命にジャンプし、ボールを投げる参加者

秋の夜長に文化を親しむ

のほりべつカルチャーナイト2018

9/28

9月28日(金)、市内の16施設で『のほりべつカルチャーナイト2018』（同実行委員会主催）が行われました。

カルチャーナイトとは、市内の公共施設や民間施設などを夜間開放して催しを行い、地域の文化をいつもと違った雰囲気楽しんでもらう地域文化活動です。

第7回目となる今年は、ギャラリーHANNA（富士町）やのほりん（緑町）を会場にライブなどが行われたほか、登別商工会議所では『ご当地カードゲーム』、登別市消防署では『救急車の試乗体験』を行うなど、子どもも大人も楽しい特別な日となりました。



▲サイコロやカードを使って遊ぶ『ご当地カードゲーム』

スポーツで健康増進

登別市民憲章制定50周年記念

市民スポーツ・健康フェスティバル

9/22

9月22日(土)、岡志別の森運動公園と市民プールらくああの2会場で、『市民スポーツ・健康フェスティバル』（市教育委員会、登別市文化・スポーツ振興財団、北海道曹達(株)主催）を開催しました。

この日無料開放された市民プールらくあでは、個人水泳タイム計測や泳げない子を対象とした水泳教室などが行われ、『水中玉入れ競争』では、参加者が大きな水しぶきを上げながら、色とりどりのボールを籠に投げ入れ、熱戦を繰り広げました。



▲デンマーク王国で、かけがえのない経験をした平成30年度登別市デンマーク友好都市中学生派遣交流団

海外での貴重な体験を報告
平成30年度登別市デンマーク友好都市中学生派遣交流団帰国報告会

10月5日(金)、市民会館で、平成30年度の登別市デンマーク友好都市中学生派遣交流団による『帰国報告会』(市主催)を行いました。

8月9日(木)から18日(土)までの日程で、デンマーク王国に派遣された6人の中学生は、『建物』・『スポーツ』・『音楽』・『子どもの遊び』・『交通機関』・『公共施設』といったそれぞれの研修テーマについて、学んだことや感じたことなどを発表。『子どもの遊び』をテーマとした和田笙さん(北海道登別明日中等教育学校1回生)は、「言葉が通じなくても、みんな一緒に遊ぶことでつながりを感じて、仲良くなることができました」と話していました。

10/5

過去の自然災害から学ぶ

自主防災組織防災研修会

9/28

9月28日(金)、九州・南西諸島の防災対策に従事しながら、三陸沿岸の復興復旧支援に携わる鹿児島大学共通教育センター教授の岩船昌起さんを講師に招き、市民会館で『自主防災組織防災研修会』(市主催)を開催しました。

同研修会では、『避難行動と避難生活』自主防災組織の役割を考える』と題して講演が行われ、参加した約100人の参加者は、地震や津波、噴火など、市内で発生しうる災害の特徴について、他地域で発生した実例など、日頃の地域防災の参考となる取り組みを学びました。



▲他の地域で『自主防災組織』が実際に行った事例などについて紹介された講演

市バスで見学ツアー

9/26

登別市民憲章制定50周年記念
平成30年度市民見学会

9月26日(水)、市内で『平成30年度市民見学会』(市主催)を開催し、約20人の参加者が市内の施設を見学しました。

市民見学会は、市民に市内の施設を実際に見てもらいながら、施設担当者などによる説明を聞き、市のまちづくりなどの様子を知ってもらうために、毎年実施しているものです。

今回は、『婦人センター』、『登別漁港』、『しんた21』、『鷺別児童館』、『鷺別小学校』、『株式会社パロマ北海道工場』の6カ所の施設を見学。新たに建設した施設や設備を見て回ったほか、施設内で論語講座や工場見学などを行い、市内の魅力を再発見してもらいました。

施設の概要や建設の経緯などの説明を聞いた参加者は、「市内に住んでいても、まだまだ知らないところがたくさんあり、今回の見学でもっと勉強になった」と施設見学を通じて、市のまちづくりについて理解を深めていました。



▲安定した氷の供給を行うための製氷・貯氷施設(登別漁港内)



▲太陽光を利用して自家発電を行うソーラーパネル(しんた21)

くらしのガイド

市や国、道からのお知らせ



くらしの住まい



**特別生活資金
(冬期生活資金)の
貸し付けを行います**

北海道社会福祉協議会は、冬の生活に必要な灯油などの購入費として、特別生活資金の貸し付け(無利子)を行います。
対象 70歳以上の高齢者世帯、障がい者世帯、特定疾患患者

世帯
※所得制限など条件があります。
貸付限度額 1世帯5万円
償還期間 貸付日の翌月1日から12カ月以内

※申し込みには、別世帯の保証人と本人確認ができる書類の写しが必要です。
申し込み 平成31年3月31日(日)までに登別市社会福祉協議会(しんた21内・☎7379)

幌別ダムからのお知らせ

幌別ダムに設置している放流

警報装置の点検のため、サイレンやスピーカーによる放送を実施します。

点検期間 11月13日(火)～15日(木)
問い合わせ 室蘭地区工業用水道管理事務所(☎2821)

防災行政無線のサイレンを吹鳴します

Jアラート(全国瞬時警報システム)を用いた情報伝達訓練のため、サイレンを吹鳴します。実際の災害とお間違いのないようご注意ください。

日時・場所

- 11月1日(木)10時：市内全域
 - 11月17日(土)9時：警別地区
 - 11月21日(水)11時：市内全域
 - 11月28日(水)14時：市内全域
- ※気象などの影響により、中止となる場合があります。

問い合わせ 総務G

(☎1130)

北海道の最低賃金が改定されました

北海道内で事業を営む使用者とその事業場で働く全ての労働者に適用されます。

改定後最低賃金 835円(時間額)

12月の粗大ごみ収集

地区	収集期間	申込期間
警別町 1～3丁目	12月3日(月)～ 12月8日(土)	11月19日(月)～ 11月30日(金)
新生町 1・2丁目	12月10日(月)～ 12月15日(土)	11月26日(月)～ 12月7日(金)
警別町 4～6丁目	12月24日(月)～ 12月29日(土)	12月10日(月)～ 12月21日(金)

※粗大ごみは、1品ごとに『ごみ処理券(1枚160円)』を貼って出してください(1回につき5品まで)。

収集の申し込み (有登和清掃 ☎0200)

※土・日曜日、祝日を除く9時～17時。
※電話のかけ間違いに十分注意してください。
その他の問い合わせ 環境対策グループ(クリニックセンター内・☎2958)

申請はお済みですか?

子ども医療費助成の対象を拡大しています

市は、平成30年8月診療分から、住民税非課税世帯の小学生の通院、住民税非課税世帯の中学生の通院・入院について、子ども医療費助成の対象としています。

『子ども医療費受給者証』を医療機関などに提示すると、医療費負担が、初診時の一部負担金(医科580円、歯科510円)のみで受診することができます。

助成を受けるためには申請する必要がありますので、早めの手続きをお願いします。

▶問い合わせ 年金・長寿医療グループ(☎2137)

『申し込み』
『問い合わせ』

中の『G』は『グループ』の略です

11月は労働保険適用促進強化期間です

労働保険とは、労働者の生活の安定や福祉の増進などを図るため、国が直接、管理運営している保険です。

農林水産業の一部を除き、労働者を雇用する事業者は、法人個人を問わず、労働保険の加入が義務付けられています。労働保険に未加入の事業者は、

ご存じですか 犯罪被害給付制度

犯罪被害に遭った方へ遺族の方へ

故意の犯罪行為に遭って亡くなられた犯罪被害者のご遺族の方、重傷病を負ったあるいは障がいが残った犯罪被害者の方に対して、国が給付金を支給する制度です。

※詳しくは問い合わせください。
問い合わせ 室蘭警察署(☎0110)

速やかにご相談ください。
問い合わせ 室蘭労働基準監督署(☎6131)

写真で語る昔の話



▶問い合わせ 市史編さんG (☎506039)

第16回 『幌別鉱山馬車鉄道開通』

—明治40年11月1日—



▲貨物を運搬する馬車鉄道

幌別駅前から幌別鉱山（現鉱山町）までを結ぶ馬車鉄道が開通したのは、明治40年11月1日。馬車鉄道は、昭和2年に蒸気機関車へと転換し、昭和29年に廃止されるまでの間、幌別鉱山で積んだ鉱石

や製錬された硫黄などを幌別駅前まで運び、折り返しには、日用品や郵便物などを運んでいました。また、幌別鉱山の住民の交通手段としても利用された大切な路線でもありました。幌別鉱山所長代理であった金井抱二さんの日記には、開通当初から盛んに貨物の運送が行われていた様子が記されています。軽便鉄道（通常の線路幅よりも狭い鉄道）であったこの路線の跡は、道道弁慶幌別線沿いで一部を確認することができます。小型蒸気機関車などが行きかった様子をしのぶことができます。

北海道働き方改革推進支援・賃金相談センターを開設しました

『北海道働き方改革推進支援・賃金相談センター』は、社会保険労務士などの労務管理・企業経営の専門家が『働き方改革』全般についての相談を受け付け、無料で雇用管理改善や就業規則の見直しなどの技術的な助言・提案を行います。

問い合わせ 同センター (☎0800-919-1073、E

メール：hokkaidou-hataraki
kata@lec.jp.com

全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間

法務局は、女性の人権についての相談電話『女性の人権ホットライン』を設置しています。家庭内暴力やセクシャル・ハラスメントなど、女性の人権に関する悩みごとや心配ごとについてご相談ください。

通常の受付時間 月～金曜日の8時30分～17時15分

強化週間中の受付時間

・11月12日(月)～16日(金)8時30分～19時
・11月17日(土)・18日(日)10時～17時

相談先 女性の人権ホットライン (☎0570-070-810)

防火訪問を行います

単身の高齢者世帯の方へ、暖房器具の使用が多くなり、火災の危険性が増すことから、消防職員や女性消防団員による防火訪問を実施します。

訪問期間 11月～12月末

内容 火災予防の呼び掛け、住宅用火災警報器の設置確認

問い合わせ 消防署警備G (☎852551)

忘れずに納めましょう

市・道民税（普通徴収第3期）、国民健康保険税（普通徴収第6期）、介護保険料（普通徴収第5期）、後期高齢者医療保険料（普通徴収第5期）の納期限は11月30日(金)です。

問い合わせ 税務G (☎851155)、国民健康保険G (☎851771)、高齢・介護G (☎855720)、年金・長寿医療G (☎852137)

税務署で扱う税金の相談はまずはお電話で

自動音声案内で電話相談センターを選択すると、専門の職員が相談に応じるほか、相談内容によっては、税務署の職員に取り次ぎを行います。相談予約をすることもできませんので、事前にご連絡ください。

問い合わせ 室蘭税務署 (☎224151)

ご存じですか 付加年金制度

付加年金とは、毎月の定額保険料に月額400円の付加保険料を合わせて納めることで、付加保険料を納めた月数に200円を乗じた額が、老齢基礎年金に毎年上乘せられて支給される制度です。

対象 国民年金基金加入者を除く、国民年金第1号被保険者（自営業者や学生など）

※詳しくは問い合わせください。

問い合わせ 年金・長寿医療G (☎852137)

住生活総合調査を実施します

国土交通省は、12月に『住生活総合調査』を行います。調査対象となる世帯には、11月下旬に調査票を配布します。月で、郵送またはインターネットでの回答をお願いします。

対象 10月に実施した『住宅・土地統計調査』に回答いただいた世帯の中から、無作為に抽出した全国約12万世帯

問い合わせ 建築住宅G (☎854399)

簡単・便利な
ダイレクト納付

ダイレクト納付とは、e-Tax（国税電子申告・納税システム）を利用して、事前に届けておいた預貯金口座から、税金を納付するシステムです。

対象となる税目や利用開始手続きなど、詳しくはe-Taxのウェブサイトをご覧ください。

問い合わせ 室蘭税務署管理運営部門（☎24151）

法人道民税・事業税など
地方税の手続きは簡単・便利なe-Taxで

e-Taxとは、インターネットで電子的に申告などを行うことができるシステムです。

e-Taxを利用することで、市と国にそれぞれ提出する義務

平成31年 登別市成人祭のお知らせ

日時 平成31年1月13日(日)13時～
(12時から受け付け)

場所 登別市民会館
(富士町7丁目33-1)

対象 平成10年4月2日から
平成11年4月1日生まれ
までの方



※登別市内に住民登録のある対象者には、12月上旬に案内を送付します。

※案内が届かなかった方、登別市内に住民登録のない方で登別市成人祭に参加したい方は、問い合わせください。

▶問い合わせ 社会教育グループ（☎1129）

「申し込み」「問い合わせ」

中の「G」は「グループ」の略です

のある源泉徴収票と給与支払報告書をまとめて手続きすることができますようにあります。

問い合わせ 胆振総合振興局課
税課（☎249579）

講座や
展示会など



未来につなぐ
相続登記セミナー

日時・内容 11月7日(水)

・13時30分：司法書士による相続などについての講演

・14時30分：公証人による遺言についての講演

場所 室蘭地方合同庁舎5階共用大会議室（室蘭市入江町）

定員 30人（申し込み順）

申し込み 11月6日(火)までに札幌法務局室蘭支局総務課
(☎25111)

第4回若年者就職セミナー

日時 11月15日(木)13時30分～16時30分

場所 職業訓練センター（青葉町42-13）

内容 職業選択の手法など



東京2020オリンピック・パラリンピック
登別市ホストタウンプログラム

平成30年度第6回
国際理解講座を開催します

市は、オリンピック・パラリンピック等経済界協議会と連携し、市のホストタウンの相手国である『デンマーク王国』について、皆さんに文化や歴史などの理解を深めていただく国際理解講座を開催します。

▶**日時** 11月20日(火)18時～19時30分
▶**場所** 市民会館1階大会議室
▶**講師** 株式会社富士通総研・森田麻記子さん
▶**申し込み** 11月19日(月)までに企画調整グループ
(☎1122)

当日は、『みんなのメダルプロジェクト』の取り組みとして、携帯電話などの回収ボックスを設置します（詳しくは24ページ）。

家庭教育講演会

『思春期の心理を理解する』

日時 11月23日(金)13時30分～15時

場所 市民会館1階大会議室

講師 北星学園大学福祉心理学
科教授・牧田浩一さん

申し込み 11月21日(水)まで（託児希望者は11月9日(金)まで）

に社会教育G（☎1129）

申し込み 11月9日(金)までに登別職業訓練協会
(☎1450)

婦人センター講座『ワーク・ライフ・バランス講座』

日時 11月20日(火)10時～12時

場所 婦人センター

対象 子育て中の女性など

内容 マザーズハローワーク就職支援事業に関する講話（30分）、自分に似合う色などの色彩講座（90分）

定員 20人（申し込み順）

申し込み 11月19日(月)まで（託児希望者は11月12日(月)まで）
に商工労政G（☎2171）

地区懇談会に 参加しませんか

市政に関する情報を市民の皆さんに提供するとともに、皆さんの声を広く聴き、市民と行政による『協働のまちづくり』を進めるため、市内10会場において地区懇談会を開催しています。

北海道胆振東部地震や大規模停電、地区の課題などについて意見交換をする機会ですので、ぜひご参加ください。

日時	開催地区	場所
11月1日(木)18時	中央地区 札内・来馬地区	労働福祉センター
11月2日(金)18時	美園・若草地区	若草婦人研修の家
11月5日(月)14時	登別温泉地区	登別温泉公民館
11月6日(火)18時	鷺別地区	鷺別公民館
11月7日(水)18時	登別地区	婦人センター
11月8日(木)18時	青葉地区	老人憩の家 『緑寿の家』
11月19日(月)18時	新生地区	老人憩の家 『新生虹の家』
11月21日(水)18時	幌別鉄南地区	鉄南ふれあいセンター

※10月30日(火)は18時から老人憩の家『富久寿園』で、10月31日(水)は18時から市民会館で開催しています。

▶問い合わせ 市民協働グループ (☎011079)

年末調整の説明会を開催します
～事業者向け～

日時 11月27日(火)13時30分～13時45分(受付付け)

場所 市民会館2階中ホール

対象 給与を支給する事業者

内容 年末調整の仕方・留意事項、今年度の改正点、法定調書の記載方法、e-Tax (国税電子申告・納税システム)

△の利用について

問い合わせ 室蘭税務署源泉所得税担当 (☎0114151)

税に関する作品展

展示期間 11月12日(月)～19日(月) 9時～17時30分

場所 市役所1階通路

内容 小学6年生の『税に関する標語』などの展示

問い合わせ 室蘭税務署税務広報広聴官 (☎0114151)

募集や試験など

再生展示品を販売します

抽選日時 11月25日(日)10時

場所 クリソクルセンター

対象 抽選日に会場に来ることができ、抽選日から1週間以内に持ち帰ることができる20歳以上の方

展示品 自転車(無料)、テーブル、整理棚など

申込期間 11月12日(月)～22日(木) 9時～17時

申し込み クリソクルセンターに備え付けの申込書に記入し、同センターに提出(1人1点)

問い合わせ 環境対策G(クリソクルセンター内) ☎01142958

平成30年度登別市青少年表彰の推薦を受け付けます
～登別市青少年問題協議会～

表彰の種類・対象

◎青少年善行表彰：活動が特に優秀と認められ、他の青少年の模範となる方

◎青少年団体活動者表彰(個人)：市内に組織されている青少年団体に3年以上所属し、現在も活発な団体活動をおこなっており、他の青少年団体活動者の模範となる方

◎青少年団体活動者表彰(団体)：5年以上の活動を続け、その目的が健全な文化・教養・体育・奉仕活動であり、他の青少年団体の模範となる団体

◎優良勤労青少年表彰：勤続年数が3年以上、日常生活に誠

実で、職務技能の向上、研さんに努めるなど、他の働く青少年の模範となる方

※個人の表彰は、平成31年3月31日(日)現在で、28歳未満の方を対象とします。

推薦者 市内に居住する方、団体の代表者など

推薦期限 11月30日(金)

推薦方法 社会教育グループに備え付けまたは市公式ウェブサイトに掲載の推薦書に必要事項を記入し、同グループ(〒059-0014 富士町7丁目33-1、☎01129)に持参または郵送

オフィスでのお困りごとありませんか?

複合機の更新
印刷・製本
カラー封筒や色紙、特殊紙
etc.

オフィスのセキュリティ
? ぜーんぶまとめて相談しちゃおう!

日光印刷はお客様のビジネスパートナーとしてお手伝いいたします。

株 日 光 印 刷
株式会社 BEST PRINTING

登別支店
登別市常盤町3丁目30番地4
☎(0143)81-3388 FAX(0143)47-2513
本社/室蘭市寿町2丁目3番1号
☎(0143)47-8308 FAX(0143)47-2513
支店/札幌・伊達

お気軽にご相談ください
☎(0143)47-8308
http://www.nikko-print.com

道営住宅の入居者募集

募集住宅 登別東町団地C-1202
(2階3LDK)

申込要件

- 同居者がいる方
- 持ち家のない方
- 入居者全体の収入が公営住宅法で定める基準内であり、それを証明できる方
- 入居者と同居者が『暴力団員

申込期間・場所

- 12月3日(月)・4日(火)9時30分～16時30分：登別市民会館
 - 12月5日(水)～7日(金)9時30分～16時30分：北海道営住宅胆振管理センター(室蘭市東町)
- 問い合わせ 北海道営住宅胆振管理センター公募係 (☎837240)

による不当な行為の防止等に関する法律」第2条第6号に規定する暴力団員でない方

返還墓地の貸し付けを行います

- ▶対象 市内に住民登録があり、登別市の墓地使用权をお持ちでない方
 - ▶貸付条件 3年以内に墓碑を建立する方
 - ▶申込期間 11月5日(月)～20日(火) (土・日曜日を除く)
 - ▶申し込み 市民サービスグループに備え付けの申込書に必要事項を記入の上、印鑑と住民票を持って同グループへ持参
- ※墓地の貸し付けを受け、3年を経過しても墓碑を建立しなかった場合、納入された使用料や管理清掃手数料は返還されません。

◎貸付墓地 (1世帯につき1区画)

墓地名	造成年度	貸付区画数	1区画当たり	
			面積	使用料・管理清掃手数料
亀田霊園 (富岸町)	昭和60年	5区画	5.0㎡	200,000円・25,000円
	昭和62年	4区画	5.0㎡	200,000円・25,000円

▶問い合わせ 市民サービスグループ (☎852139)

自衛官候補生・自衛隊高等工科学校生徒の募集

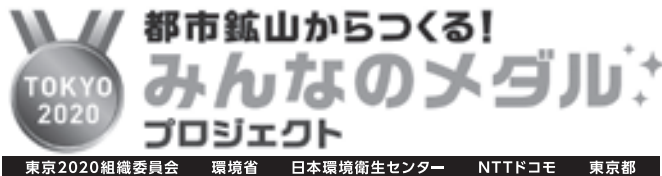
- ◎自衛官候補生
対象 18歳以上33歳未満の方
申込期間 ①11月13日(火)、②12月11日(火)
- ◎高等工科学校生徒
対象

- ①推薦：中学校を卒業(平成30年度卒業見込みを含む)し、成績優秀かつ生徒会活動などに顕著な実績を収め、学校長が推薦できる17歳未満の男性
- ②一般：中学校を卒業(平成30年度卒業見込みを含む)した17歳未満の男性
- 申込期限 ①11月30日(金)、②平成31年1月7日(月)
- 問い合わせ 自衛隊札幌地方協 力本部室蘭地域事務所 (☎49533)

平成31年度 入校生募集

北海道障害者職業能力開発校では、求職中で障がいのある方の入校生(訓練期間1年または2年)を募集します。
選考試験日 12月3日(月)

▶問い合わせ
企画調整グループ
(☎851122)



市は、リサイクル金属から、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のメダルを製作する『みんなのメダルプロジェクト』(東京2020組織委員会主催)に参加しています。
ホストタウン関係のイベント時に回収ボックスを設置しますので、不要となった携帯電話などがありましたら、持参してください。

回収ボックスを設置するイベント (掲載ページ)

- 11月20日(火)
平成30年度第6回国際理解講座 (22ページ)
- 11月19日(月)～12月13日(木)
A4Sプロジェクト (30ページ)
- 12月2日(日)
第14回『障害者週間』記念事業 (33ページ)



申込期間 11月1日(木)～20日(火)
※詳しくは問い合わせください。
問い合わせ 同校 (☎012552774)

平成31年度 訓練生募集

室蘭高等技術専門学校
訓練期間 平成31年4月～平成

33年3月(2年間)
募集科目 金属加工科、精密機械科
定員 各科15人(選考)
申込期限 推薦：11月20日(火)、一般：12月10日(月)
※詳しくは問い合わせください。
問い合わせ 同学院 (☎443522)

「申し込み」「問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です

登別ブランド推奨品に 応募しませんか



- ▶ 応募できる方
市内に事業所を有している事業者
- ▶ 対象となる商品
主な原材料が市内で生産または採取されている加工食品
- ※ 市内で生産または採取できないもの限り、北海道産も対象とします。
- ▶ 応募できる品数
1 事業者につき 2 品まで
- ▶ 募集期限
12月7日(金)17時
- ※ 応募方法や推奨品認定の特典などは、同協議会ウェブサイトをご覧ください。

応募説明会を開催します

日時 11月8日(木)18時、
12日(月)14時
場所 観光経済部会議室
(アーニス内)

登別ブランド推奨審査会 の委員を募集します

応募資格 市内食品加工
業者と利害関係のない
市民
内容 事業者の商品説明
や試食などによる審査
定員 2人(選考)
募集期限 12月7日(金)

問い合わせ 登別ブランド推進協議会事務局
(商工労政グループ内・☎011-2171)

▶ 同協議会
ウェブサイト



平成30年度第7回
危険物取扱者試験
試験日 12月9日(日)
場所 札幌市
内容 甲種、乙種(第1、6
類)、丙種
受験願書受付期間

● 書面：11月5日(月)～12日(月)
● 電子：11月2日(金)～9日(金)
※ 願書は消防本部や消防署、各
消防支署に備え付けています。
※ 電子申請については(一財)
消防試験研究センターのウェ
ブサイトをご覧ください。
問い合わせ 消防本部総務G
(☎011-9611)

パブリックコメント (意見公募) のお知らせ

意見を募集します

募集期間 11月1日(木)～30日(金)

案件名	鷺別支所若草分室及び登別温泉支所の廃止方針(案) 並びに支所設置条例の一部改正(案)	登別市自殺対策行動計画(案)
担当 グループ	市民サービスグループ 〒059-8701中央町6丁目11 (☎011-855・FAX011-7674) Eメール：shiminka@city.noboribetsu.lg.jp	健康推進グループ 〒059-0016片倉町6丁目9-1 (☎011-0100・FAX011-11) Eメール：shintata21@city.noboribetsu.lg.jp
意見の 提出方法	パブリックコメントの閲覧場所に備え付けの専用用紙か任意の用紙に①案件名、②住所、③氏名、 ④電話番号、⑤意見を記入し、閲覧場所に備え付けの『意見箱』に投函するか、郵送またはファクス、 Eメールで各担当グループに提出してください。	

意見募集の結果をお知らせします

案件名	幌別地区と鷺別地区の消防体制について(案)
募集期間 (終了)	9月3日(月)～10月2日(火)
意見数	0件
問い合わせ	消防本部総務グループ(☎011-9611)

パブリックコメントの閲覧場所

募集中の意見や募集結果などは、市役所1階市民ロビー、各支所、市民会館、しんた21、市立図書館、市立図書館アーニス分館、市民活動センター、各意見募集の担当グループに備え付けるほか、市公式ウェブサイトにも掲載しています。



▲平成30年度に
実施したパブ
リックコメント
の一覧

パブリックコメントとは

市は、基本的な構想・計画や市民生活に大きく影響する条例などの制定・改廃の案について、決定前に公表し、市民の皆さんから寄せられた意見を考慮しながら、最終案を作成しています。

困った!ときには **まず** 相談

相談名	日時	場所	相談内容	申し込み・問い合わせ ※「G」はグループの略
無料法律相談 札幌弁護士会室蘭支部	12月15日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター(幌別町)	交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚など 定員：6人(申し込み順)	12月7日(金)までに市民サービスG (☎☎2139)
くらしの無料相談 北海道行政書士会室蘭支部	11月23日(金) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター(幌別町)	相続や遺言、各種契約、官公署に提出する書類など 定員：10人(申し込み順)	11月22日(木)までにおおたに行政書士事務所 (☎☎3360)
市民相談	月～金曜日 9時～17時30分	市民サービスグループ	市民生活や多重債務、家庭内暴力など	市民サービスG (☎☎2139)
消費生活相談	月～金曜日 9時～17時30分 ※登別消費者協会は火～金曜日の10時～16時。	消費生活センター(市民サービスグループ内)または登別消費者協会(労働福祉センター内)	契約や解約に関するトラブル、インターネットのトラブルなど	消費生活センター (☎☎3491) 登別消費者協会 (☎☎8307)
人権相談所	月～金曜日 8時30分～17時15分	札幌法務局室蘭支局(室蘭市入江町)	人権問題や家族問題、金銭トラブル、雇用や給与の問題、いじめや体罰、差別など	札幌法務局室蘭支局 (☎☎2511)
生活にお困りの方の相談窓口	月～金曜日 9時～17時30分	生活支援相談室(社会福祉グループ内)	仕事や生活などの困りごと	生活支援相談室 (☎☎1911)
児童虐待についての相談窓口	月～金曜日 9時～17時30分 ※児童相談所全国共通ダイヤルは随時。	子ども相談室(子育てグループ内)または室蘭児童相談所(室蘭市寿町)	虐待が疑われる子ども・家庭の情報	子ども相談室 (☎☎6677) 室蘭児童相談所 (☎☎4152) 児童相談所全国共通ダイヤル(☎189)
障がいのある方の就労相談窓口	11月15日(土) 13時～16時	障がい福祉グループ	障がいのある方の就労や雇用	11月8日(木)までに障がい福祉G (☎☎3732)
キャリアサポートのぼりべつ(市委託事業)	水・金曜日 8時30分～17時	職業訓練センター(青葉町)	就職活動などで抱える不安や悩みなど	登別職業訓練協会 (☎☎1450)
	月～金曜日 17時以降(予約制)			
	土曜日 10時～17時	地域職業相談室(アーニス内)		
無料労働相談(市支援事業)	月～金曜日 10時～16時(予約制)	連合登別事務所(中央町6丁目20-5)	解雇や労働条件の引き下げ、職場内のいじめ(パワーハラスメント)など	事前に連合登別 (☎☎3337)
	11月30日(金)・12月7日(金) 10時～16時(予約制)	鉄南ふれあいセンター(幌別町)		希望日の1週間前までに連合登別 (☎☎3337)

皆様のプライバシーには最大限配慮いたします。

のぼりべつ法律事務所

弁護士 八木橋俊輔 札幌弁護士会

**離婚・相続・消費者被害・債務整理
交通事故・その他**

借金に関する相談は初回無料です。
その他の相談も扶助制度が利用できる場合には無料となります。

<http://naboribetsu-law.jp/>

相談は要予約 **0143-83-7381** 月～金 9:00～17:30
※夜間・土日は完全事前予約
登別市若山町4丁目40-5
メール・ペット・ワン303号

不動産査定・相談

無料

です

情熱 情熱をもって 環境 地球全体を視野に入れて 誠実 誠実に

TEL 0143-85-5573 TEL 0143-82-5139

有限会社 山和不動産企画 常口アトムFC登別室蘭店
YAMAJI 登別市中央町5丁目11-1 不動産売買仲介営業部
JOG 登別市若草町3丁目31-1

北海道知事免許 届振(8)第690号 北海道宅地建物取引業協会会員 北海道不動産公正取引協議会加盟



すくすく子育て

とんかつレンズパークの日
～富岸子育てひろば～

日時 11月10日(土)10時30分～12時
場所 亀田記念公園管理棟2階
対象 小学校入学前の子どもとその保護者
内容 落ち葉や実を使ったものづくり
定員 15組(申し込み順)
参加料 1人100円
持ち物 動きやすい服装と靴(長靴)、コップ、箸またはスプーン、飲み物(お茶または水)、帽子、着替えなどは水)
申し込み 11月8日(木)までに特定非営利活動法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ
 (☎080-11890-0865)

出張子育てひろば
～富岸子育てひろば～

日時 11月12日(月)9時30分～13時
集合場所 亀田記念公園駐車場
対象 小学校入学前の子どもとその保護者
内容 北黄金貝塚公園に貝塚を見に行くバス遠足
定員 10組(申し込み順)
持ち物 飲み物(お茶または水)、軽食など
申し込み 11月10日(土)までに特定非営利活動法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ
 (☎080-11890-0865)

お楽しみ会
～富岸子育てひろば～

日時 11月13日(火)11時～12時
場所 亀田記念公園管理棟2階
対象 小学校入学前の子どもと

1st BIRTH
～富岸子育てひろば～

日時 11月15日(木)10時30分～12時
場所 亀田記念公園管理棟2階
対象 初めての出産を迎えられる方
内容 妊婦同士の交流や先輩ママとの情報交換
定員 10人(申し込み順)
申し込み 11月13日(火)までに特定非営利活動法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ
 (☎080-11890-0865)

食育講座
『簡単パーティーメニュー』

日時・場所
 ①12月4日(火)9時45分～12時
 ②12月6日(木)9時45分～12時

その保護者
 内容 絵本の読み聞かせ、手遊び
 ※当日、直接会場にお越しください。
問い合わせ 特定非営利活動法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ (☎080-11890-0865)

乳幼児健康診査 健康相談

問い合わせ 健康推進グループ(しんた21内・☎0100)

診査・対象	日時	内容	持ち物	場所
4～5カ月児健康診査 (平成30年7月生まれ)	12月12日(水) 時間は個別通知	診察、身体計測、栄養相談、育児相談	母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ	しんた21
10カ月児健康相談 (平成30年2月生まれ)	12月19日(水) 時間は個別通知	身体計測、栄養相談、育児相談、遊びの紹介		
1歳6カ月児健康診査 (平成29年5月1日～26日生まれ)	12月26日(水) 時間は個別通知	診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談、フッ素塗布(希望者800円)		
3歳児健康診査 (平成27年11月生まれ)	12月20日(水) 時間は個別通知	診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談	母子健康手帳	
すくすく☆親子相談 (事前の申し込みが必要です)	12月27日(水) 9時40分～10時30分	発育・発達・育児・栄養などの相談		

しんた21調理室
 ②12月6日(木)9時45分～12時
対象 1歳6カ月から小学校入学前までの子どもをもつ保護者
内容 管理栄養士による簡単なパーティーメニュー(フライパンピザなど)の調理と栄養講話
定員 各日24人(申し込み順)
持ち物 エプロン、三角巾など
申し込み ①は11月5日(月)から9日(金)までに中央子育て支援センター(☎01235)、②は11月5日(月)～9日(金)の13時～17時までに鷺別子育て支援センター(☎01235)

『申し込み』中の『G』は『グループ』の略です
 『問い合わせ』

子育てCafe

～富岸子育てひろば～

日時 11月21日(水)10時～12時
場所 亀田記念公園管理棟2階
対象 子育て中の方、子育て支援をしている方
内容 「富岸子育てひろばを活用した子育て」についての茶話会
定員 15組(申し込み順)
 ※託児を希望する方は、申し込み時に申し出てください。

11月～12月の歯科救急医療

日時	診療所・住所・電話番号
11月3日(土) 9時～11時	柴田歯科高砂デンタルオフィス (☎45 8 4 8 4) 室蘭市高砂町3丁目9-20
11月4日(日) 9時～11時	白鳥台歯科医院 (☎59 5 5 6 7) 室蘭市白鳥台5丁目3-43 嶋津歯科医院 (☎81 3 3 6 6) 登別市富士町2丁目11-10
11月11日(日) 9時～11時	すずき歯科医院 (☎46 3 4 3 4) 室蘭市高砂町5丁目12-15 金本歯科 (☎0 1 4 2 25 3 8 2 2) 伊達市山下町55
11月18日(日) 9時～11時	八丁平歯科医院 (☎46 1 1 8 2) 室蘭市八丁平2丁目27-16
11月23日(金) 9時～11時	小野瀬歯科医院 (☎44 1 3 1 0) 室蘭市東町4丁目31-2
11月25日(日) 9時～11時	高砂歯科医院 (☎45 8 6 2 2) 室蘭市高砂町5丁目31-12
12月2日(日) 9時～11時	多田歯科医院 (☎22 1 1 8 4) 室蘭市中央町3丁目7-13 宮武歯科医院 (☎85 2 8 2 6) 登別市中央町1丁目4-1

問い合わせ 室蘭歯科医師会 (☎43 3 5 2 2)

お父さんと遊ぼう

～中央子育て支援センター～
日時 11月17日(土)10時～12時
場所 中央子育て支援センター
対象 小学校入学前の子どもとそのお父さん
内容 体操、手遊び、絵本の読み聞かせ、外遊び(晴天時)
持ち物 着替え、飲み物(お茶 または水)、外靴、帽子
 ※当日、直接会場にお越しください。

申し込み 11月20日(火)までに特定非営利活動法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ (☎080-1890-0865)

0歳児よちよちコース

『ママ1年生の応援団』
 ～中央子育て支援センター～
日時 11月29日(木)14時～15時30分
場所 中央子育て支援センター
対象 生後9カ月から1歳2カ月までの第一子とその保護者
内容 手作りおもちゃを製作
持ち物 飲み物(お茶または水)、着替えなど
 ※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 中央子育て支援センター (☎81 3 7 1 5)

『申し込み』『問い合わせ』中の『G』は『グループ』の略です

0歳児はいはいコース
 『ママ1年生の応援団』
 ～中央子育て支援センター～
日時 12月13日(木)14時～15時30分
場所 中央子育て支援センター
対象 生後3カ月から8カ月までの第一子とその保護者

問い合わせ 障がい福祉G (☎85 3 7 3 2)

『困ったときの子育てガイド』をご存じですか
 市は、「育児の悩みを抱え込まないで」をテーマに、保護者が育児に困ったときの相談先が分かるように、『困ったときの子育てガイド』を相談先一覧『』を作成しています、ご活用ください。



内容 子どもの育ちについての講話
講師 臨床心理士・尾野裕子さ
定員 12組(申し込み順)
持ち物 飲み物(お茶または水)、着替え、オムツ
申し込み 11月12日(月)から16日(金)までに中央子育て支援センター (☎81 3 7 1 5)

平成31年度 園児募集
 登別地区の公認私立幼稚園は、平成31年度の園児募集を下記の通り行います。
入園願書受付/平成30年11月1日(木)以降
 ※詳細は各園までお問い合わせ下さい。
登別市私立幼稚園協会
 学校法人 北海道カトリック学園 学校法人 登別立正学園
 登別カトリック聖心幼稚園 認定こども園 白菊幼稚園
 登別市中央町7丁目15 T85-2414 登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545
 学校法人 北斗文化学園 学校法人 登別立正学園
 リー文化幼稚園 コロボックルの森 認定こども園白雪幼稚園
 登別市鷺別町2丁目17 T87-2211 登別市登別本町2丁目25番地8 T83-1162

新プログラム 大人水中ウォーキング 教室
体験者募集中!
 水の中を歩いて健康になろう!
 ※詳しくはお問い合わせください
 日本水泳連盟優秀校
JSS登別スイミングスクール
 登別市若草町1丁目4番地6 TEL(0143)86-6800

移動子育て支援センター ～富岸子育てひろば～

日時 12月3日(月)10時～15時
※12時～13時までは昼食をとることができません。

場所 若草つどいセンター

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 屋内での自由遊び、工作、絵本の読み聞かせなど

※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 特定非営利活動法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ (☎080-1189010865)

あそびの広場0歳児グループ ～驚別子育て支援センター～

日時 12月11日(火)10時～11時

場所 驚別子育て支援センター

対象 生後3カ月から8カ月までの子どもとその保護者

内容 管理栄養士による食育講座など

定員 8組(申し込み順)

持ち物 着替え、飲み物(お茶または水)

申し込み 11月19日(月)～22日(木)

の13時～17時までに驚別子育て支援センター(☎841235)

保育所に遊びに来ませんか ～中央子育て支援センター～

日時 11月29日(木)9時45分～11時

場所 登別保育所

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 運動遊び

※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 中央子育て支援センター(☎813715)



第50回がんサロンはあと ～製鉄記念室蘭病院～

日時 11月6日(火)13時～15時

場所 製鉄記念室蘭病院がん診療センター1・2階患者図書室

『はあと』

対象 がんと診断された患者とその家族

内容 患者同士の語り合いなど

※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 同病院がん相談支援センター(☎474337)

第10回

臨床検査フェスティバル ～室蘭臨床検査技師会～

日時 11月11日(日)12時～15時

場所 道の駅だて歴史の杜(伊達市松ヶ枝町)

内容 血管年齢測定、嗅覚検査体験、臨床検査クイズ、パンフレット配布など

※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 製鉄記念室蘭病院臨床検査科(☎44650)

糖尿病教室 ～市立室蘭総合病院～

日時 11月22日(木)14時～15時

場所 市立室蘭総合病院講堂(室蘭市山手町)

内容

○糖尿病専門医・宮崎義則さんによる講話

○看護師によるフットケアについての講話

※当日、直接会場にお越しください。

※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 同病院医局栄養科(☎252022)

第45回 市民公開がんセミナー ～製鉄記念室蘭病院～

日時 11月7日(水)15時～17時30分(分間場)

場所 製鉄記念室蘭病院がん診療センター3階大講堂

演題 婦人科のがんの特徴と検査の重要性

講師 同病院産婦人科長・恐怖博行さん

※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 同病院事務部経営企画課(☎474404)

高齢者のインフルエンザ 予防接種費用の一部を助成します

医療機関に直接
申し込みください。

- ▶ **実施期間** 11月1日(木)～12月31日(月)
 - ▶ **実施場所** 登別・室蘭市内で高齢者インフルエンザ予防接種を実施している医療機関(予約が必要な場合があります)
 - ▶ **対象**
 - ・65歳以上の方
 - ・60歳以上65歳未満の身体障害者手帳1級をお持ちの方で、心臓、じん臓、呼吸器の機能障がいまたはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障がいのある方(接種時に身体障害者手帳の提示が必要です)
 - ▶ **接種料金** 1,500円
- ※次の方は無料となります。
- ①市民税非課税世帯や生活保護受給世帯の方、②登別市の国民健康保険に加入している方(建設国保は対象となりません)、③登別市の後期高齢者医療制度に加入している方
- ▶ **持ち物** ①の方…介護保険料納入通知書、世帯全員の課税証明書、生活保護受給証明書のいずれか、②・③の方…健康保険証
 - ▶ **問い合わせ** 健康推進グループ(しんた21内・☎850100)

平成30年度市民公開講座
〜三愛病院〜

日時 11月20日(火)13時30分〜15時
場所 しんた212階多目的ホール

内容 『こころの病気』に関する基礎講座と当事者談など
定員 50人(申し込み順)
申し込み 11月16日(金)までに三愛病院医療福祉相談室(☎3207)

脳卒中市民公開講座
〜市立室蘭総合病院〜

日時 11月29日(木)18時〜19時30分
場所 市立室蘭総合病院講堂

内容・講師
○こんな症状ピンときたら119番
：脳卒中センター長・大山浩史さん
○脳卒中再発防止のススメ：脳卒中リハビリテーション看護認定看護師・菅原大輔さん
○食べる前の嚥下体操でお口の準備をしましょう：摂食嚥下障害看護認定看護師・岩本高始さん

※当日、直接会場にお越しください。
問い合わせ 同病院地域連携室(☎252241)

東京2020オリンピック・パラリンピック登別市ホストタウンプログラム
『A4S (アクティブ・フォー・スリープ) プロジェクト』 ~より良い睡眠で健康に~
の参加者を募集します

市は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会におけるホストタウンの取り組みとして、独立行政法人日本スポーツ振興センター(JSC)、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のオフィシャル寝具パートナーである(株)エアウィーヴと連携し、『A4S (アクティブ・フォー・スリープ) プロジェクト』を行います。

同プロジェクトは、健康的な生活における、一人ひとりに合ったスポーツ・運動と睡眠の大切さを市民の皆さんに改めて知っていただくとともに、日常生活でも継続できるようになることを目指します。

▼日時・内容

	11時~12時	12時~13時
11月19日(月)	説明会・身体測定	管理栄養士による栄養セミナー ライトエクササイズ教室①
12月3日(月)	エアウィーヴ社による睡眠改善プログラム	JSCによるスポーツに関するセミナー
12月6日(木)	ライトエクササイズ教室②	
12月10日(日)	ライトエクササイズ教室③	
12月13日(水)	ライトエクササイズ教室④	身体測定・オリエンテーション

※ライトエクササイズとは、初心者が簡単に取り組むことができるリズムカルな軽運動です。
※(株)エアウィーヴが開発したスマートフォンのアプリまたは記録紙を使い、プロジェクト期間中における睡眠状態などを記録・計測していただきます(後日、睡眠の質や身体活動などのデータを分析したレポートをお届けします)。最近寝つきが悪い、寝ても疲れがとれないなど、睡眠に関する悩みがある方は、ぜひ、ご参加ください。
※希望者には、トップアスリートも愛用している(株)エアウィーヴの寝具(マットレス)を無料で貸出します。

- ▶場所 市民プールらくあ
- ▶対象 全ての日程に参加可能な18歳以上の方
- ▶参加料 1人2,500円(別途保険料として200円程度かかります)
- ▶一般応募 5人(定員を超えた場合は抽選となります)
- ▶申し込み 11月12日(月)までに企画調整グループ(☎1122)

当日は、『みんなのメダルプロジェクト』の取り組みとして、携帯電話などの回収ボックスを設置します(詳しくは24ページ)。

問い合わせ 企画調整グループ(☎1122)

日時 11月23日(金)10時〜13時

第13回糖尿病フエア
市民公開講座
〜西胆振糖尿病療養指導士会〜

場所 室蘭市市民会館2階(室蘭市輪西町)
内容 糖尿病と合併症についての講演、相談コーナーなどの講師 あとう内科クリニック院長・網頭慶太さん
※当日、直接会場にお越しください。
問い合わせ 西胆振糖尿病療養指導士会事務局(なの花薬局)

日時 11月10日(土)10時〜15時
場所 モルエ中島A棟(室蘭市中島本町)

西いぶり在宅ケア
フェスティバル
〜西いぶり在宅ケア連絡会〜

3) 室蘭宮の森店内・☎119
内容 医師・看護師・薬剤師による健康チェック、介護予防体操、介護食の試食、医療・介護に関する相談
※当日、直接会場にお越しください。
問い合わせ 西いぶり在宅ケア連絡会事務局(本輪西ファミリクリニック内・☎1122)

『申し込み』中の『G』は『グループ』の略です
『問い合わせ』

わくわく

おでかけナビゲーション!

11月号



絵本の読み聞かせ えほんのへやのおはなし会

日時 11月10日(土)14時
場所 市立図書館
対象 幼児から小学生まで(幼児は保護者同伴)
問い合わせ 市立図書館
(☎854324)

体を知って 健康を考える講座

日時・内容
① 11月10日(土)10時～11時30分…
寝て起きて転がる機能体操
② 11月24日(土)10時～11時30分…
四つんばい機能体操
場所 ともかな(桜木町3丁目)
講師 特定非営利活動法人リン
パ健康学普及協会・川島雅司
さん

定員 20人(申し込み順)
参加料 500円
申し込み ①は11月8日(木)まで、

②は11月22日(木)までにともかな(☎837133)

キウシト湿原感謝祭

日時 11月11日(日)～17日(土)10時30分～15時
※11月12日(月)は休園です。
場所 キウシト湿原ビジターセンター

内容 シカ角ストラップ、押し花しおりなどを、湿原の自然素材を使って制作
定員 各日10人(申し込み順)
申し込み 前日までにキウシト湿原ビジターセンター
(☎848470)

サウザンド・パワーライブ in 登別

日時 11月11日(日)13時30分～16時30分(13時開場)
場所 婦人センター
内容 オカリナ演奏や語りなど
※詳しくは問い合わせください。

申し込み サウザンド・パワー・中居さん(☎556262)

ニュースの深読み 学習塾2018

日時 11月12日(月)10時～12時
場所 市民会館

内容 登別ときめき大学連携コースの一環として、講師による時事問題についての解説
講師 (株)室蘭民報社代表取締役社長・主筆 工藤恣さん
※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 同大学ジャーナルクラブ事務局・関さん
(☎090-9089-0645)

市立図書館 休館情報

毎週月曜日と祝日、最終金曜日(11月30日(金))は休館します。
※11月3日(土)は開館します。
問い合わせ 市立図書館
(☎854324)

わらべうたと絵本の読み語り おはなしくれよん

日時 11月14日(水)10時30分
場所 市立図書館

対象 乳幼児(保護者同伴)
問い合わせ 市立図書館
(☎854324)

クリンクルセンター オータムコンサート

日時 11月15日(木)18時(17時30分開場)
場所 クリンクルセンター市民ギヤラリー

内容 鷺別中学校ギターマンドリン部による演奏
問い合わせ 登別環づくり市民委員会・久保田さん(日鉄住金環境プラントソリユーションズ内・☎882330)

第13回 鷺別太極拳表演会

同会員による太極拳の演武を披露します。
日時 11月16日(金)12時30分
場所 鷺別公民館2階大ホール
※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 同太極拳代表・荒木さん(☎864190)

レコードを楽しむ会

日時 11月17日(土)14時～16時

キウシト湿原 閉園のお知らせ

今年度は、11月18日(日)で閉園します。来年度の開館は平成31年4月20日(土)を予定しています。

▶**問い合わせ**
キウシト湿原ビジターセンター(☎848470)

場所 ともかな(桜木町3丁目)
内容 お茶を飲みながら、レコードで映画音楽やジャズを楽しむ

定員 15人(申し込み順)
参加料 500円(飲み物付き)
申し込み 11月15日(木)までにともかな(☎837133)

図書館長による資料検索入門 本を探そう

日時 11月17日(土)10時30分～12時

場所 市立図書館
内容 本のデータの仕組みや規則を解説し、資料検索のコツを紹介

定員 12人(申し込み順)
申し込み 11月15日(木)までに市立図書館(☎854324)

コーヒーインストラクター 3級講習会

本講習の受講で、全日本コーヒー検定委員会（JCCQA）よりコーヒーインストラクター3級として認定されます。講習後、コーヒーとケーキを楽しみます。
※試験はありません。
日時 11月20日(火)13時30分～15時30分

場所 市民会館
講師 美鈴^{みずすず}コーヒー・佐藤^{さとう}昌輝^{まさてる}さん（JCCQA認定コーヒーインストラクター1級）
定員 20人（申し込み順）
受講料 2千円（JCCQA認定書代1千500円を含む）
持ち物 コーヒーカップ

カント・レラ 閉館のお知らせ

今年度は11月30日(金)で閉館します。来年度の開館は平成31年4月2日(火)を予定しています。
▶問い合わせ 社会教育グループ (☎⁰⁸1129)

申し込み 11月9日(金)までに登別市文化・スポーツ振興財団 (☎⁰⁸1116)

ロボットアリーナ 11月体験教室

月日 11月23日(金)
時間・内容
①10時30分～12時・ドラゴン型ロボット作り
②14時～16時・テーブルライト作り

場所 室蘭工業大学ロボットアリーナ（室蘭市水元町27-1）
対象 ①は小学1～3年生、②は小学4年生以上
定員 各10人
※申込方法などについては、同大学ロボットアリーナのウェブサイトをご覧ください。
問い合わせ 同大学ロボットアリーナ (☎⁰⁶5337)

男の料理教室

日時 11月24日(土)・25日(日)15時～17時
場所 ともかな（桜木町3丁目）
対象 男性
内容 夕食のおかず1品と酒のさかな作り

定員 各日6人（申し込み順）
参加料 1千500円
持ち物 エプロン、三角巾、持ち帰り容器

申し込み 11月22日(木)までに櫻井^{さくらい}さん (☎⁰⁹⁰6263-1733)

絵本の読み聞かせと紙芝居 おはなしぼけと

日時 11月24日(土)13時30分
場所 市立図書館
対象 幼児以上（幼児は保護者同伴）
問い合わせ 市立図書館 (☎⁰⁸⁵4324)

年越しは手打ちそば

日時 11月25日(日)10時～12時30分
場所 郷土資料館
対象 小学生以上（小学生は保護者同伴）

内容 そば打ち体験
講師 郷土資料館ボランティア S L G

定員 12組（申し込み順）
参加料 1千100円
持ち物 胸からかけるエプロン、三角巾、手ふき2枚、上靴、

そばを持ち帰る大きめの容器
申し込み 11月16日(金)までに郷土資料館 (☎⁰⁸1339)

第3回食の安全・安心セミナー 料理講習会

～登別市民憲章制定50周年記念～

『市民自治推進委員会』の産業躍動部が地場産の食材の普及へ向けた取り組みとして、登別消費者協会と共同で料理教室を開催します。
日時 11月26日(月)10時～13時
場所 市民会館調理室

内容 北海道産のお米と登別産の鮭を使った4品を調理（秋鮭の山芋蒸しきのこバターポシオン酢がけなど）
講師 ホテル平安料理長・木原^{きはら}克久^{かつひさ}さん
定員 50人（申し込み順）

参加料 700円（材料費）
持ち物 エプロン、三角巾
申し込み 11月20日(火)までに登別消費者協会 (☎⁰⁸⁵8307)

包丁とき体験

日時 12月1日(土)10時～12時
場所 郷土資料館
対象 18歳以上の方

定員 20人（申し込み順）
参加料 100円
持ち物 包丁2・3丁、雑巾
※包丁はケースに入れるか、布などで包んで持参してください。

申し込み 11月10日(土)から23日(金)までに郷土資料館 (☎⁰⁸1339)

市民ミニバレー大会

日時 12月9日(日)9時～8時45分までに受け付け

場所 総合体育館
種目 一般の部（男子の部・女子の部）、競技者の部（登別ミニバレー協会加盟者で男子の部・女子の部）
チーム編成 1チーム5人（選手4人補欠1人）
※選手4人だけでも可。

参加料 1チーム3千500円
申込期間 11月6日(火)～19日(月)
申し込み 総合体育館に備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、参加料を添えて、チーム単位で総合体育館へ提出
問い合わせ 総合体育館 (☎⁰⁸5552)、登別市文化・スポーツ振興財団 (☎⁰⁸1116)

「申し込み」「問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です

朗読講習会 「登別朗読ボランティアの会」

日時 11月29日(木)10時～12時
場所 市民会館視聴覚室
内容 声を出して楽しく朗読
持ち物 筆記用具
※詳しくは問い合わせください。
問い合わせ・申し込み 11月22日(木)までにボランティアセンター(☎2080)

お餅つきと郷土カルタとりに参加しませんか

日時 12月16日(日)10時～12時
場所 郷土資料館
対象 小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)
内容 餅つき、ふるさとかるた
定員 20人(申し込み順)
参加料 200円
持ち物 エプロン
申し込み 11月30日(金)から12月8日(土)までに郷土資料館(☎1339)

しめ飾り作りに参加しませんか

日時 12月9日(日)10時～12時

場所 郷土資料館

対象 小学生以上(小学4年生以下は保護者同伴)
内容 スゲを使った本格的なしめ飾り作り
定員 30人(申し込み順)
参加料 しめ飾り1つにつき300円(1家族2つまで)
申し込み 11月16日(金)から30日(金)までに郷土資料館(☎1339)

第18回男女平等参画フォーラム2018

日時 12月2日(日)13時～15時45分(12時30分会場)
場所 胆振地方男女平等参画センターミナクル(室蘭市東町4丁目29-1)
内容 講演「あつという間に決まってしまった『種子法廃止』とDVD上映
講師 ジャーナリスト・久田徳二さん(北海道大学客員教授、北海道たねの会代表)
参加料 300円(資料代)
※当日、直接会場にお越しください。
問い合わせ 室蘭・登別・伊達三市合同実行委員会事務局・越田さん(☎0678)

第14回 『障害者週間』 記念事業

日時 12月2日(日)12時30分～16時(12時開場)

場所 市民会館 2階中ホール

内容 12時30分 式典
12時45分 オープニング(湯乃華太鼓、北海道登別明日中等教育学校合唱部)
13時10分 講演会 夢をあきらめないことの大切さ
14時10分 福祉出前講座体験発表(幌別西小学校5年生)
14時30分 ふれあいカラオケ交流会
15時30分 日向ひょっとこ踊り登別愛好会

※このほか、作品展示、授産品販売、無料喫茶コーナー、障がい福祉などについての無料相談コーナーもあります。

当日は、『みんなのメダルプロジェクト』の取り組みとして、携帯電話などの回収ボックスを設置します(詳しくは24ページ)。

東京2020オリンピック・パラリンピック 登別市ホストタウンプログラム

講演会

夢をあきらめない ことの大切さ

講師 **松元 卓巳さん**

(あいおいニッセイ同和損害保険(株))

1989年、福岡県生まれ。29歳。小学3年生からサッカーを始める。生まれつき聴覚のない混合性難聴。デフサッカー日本代表。
※『デフ』は英語で『聞こえない人・聞こえにくい人』の意味で、デフサッカーは聴覚障がいをもつ人を対象としたサッカーです。

▶**日時** 12月2日(日)13時10分

▶**場所** 市民会館 2階中ホール

※当日は、鷺別小学校体育館で、登別市サッカー協会に加盟している少年サッカーチームの小学3・4年生との体験交流会も実施します。

問い合わせ 登別市障害者福祉関係団体連絡協議会事務局・吉野さん(☎0083・FAX0083)



市民活動センター『のぼりん』からのお知らせ

申し込み・問い合わせ ☎⑧6866

このほかにも、さまざまな催しがありますので、詳しくは問い合わせください。

のぼりん文化講座

申し込みは開催日の3日前までです。

大正琴教室 (岡田 陽子講師)

日時 11月12日(月)
10時～12時

対象 18歳以上の
方

内容 鍵盤を使っ
て奏でる『大正
琴』の演奏を体
験します

定員 5人(申し込み順)



パステル画教室 (武田 秀章講師)

日時 11月16日(金)10時～12時

対象 18歳以上の方

内容 パステル画の基本や基礎を学びます

定員 10人(申し込み順)

参加料 1,000円(材料費)

持ち物 手拭き、エプロン、新聞紙

※初回の方は、講師がパステルと画用紙を用意します。

江差追分道場

(石橋 湊栄講師)

日時 11月24日(土)14時～16時

対象 18歳以上の方

内容 江差追分の唄い方を指導します(はじめての方でも参加できます)

定員 20人(申し込み順)

囲碁教室

(保沢 宏講師)

日時 11月24日(土)10時～12時

対象 小学生以上

内容 囲碁のルールや打ち方について、対局指導を通じて学びます

定員 20人(申し込み順)

子ども将棋教室

(佐藤 和義講師)

日時 11月25日(日)10時～12時

内容 対局を通して将棋を楽しみます(はじめての方でも参加できます)

定員 10人(申し込み順)

※小学生以下は保護者同伴です。

のぼりん展示コーナー

シニアカメラ同好会 写真展

(シニアカメラ同好会主催)

展示期間 11月8日(木)10時～14日(水)21時

内容 風景、植物などの写真を展示します

問い合わせ 同会・今野さん

(☎090-1300-2193)

第54回文化祭書道展

(登別書道連盟主催)

展示期間 11月17日(土)13時～25日(日)18時

内容 書道作品(約30～40点)を展示します

問い合わせ 同連盟・吉野さん

(☎080-1882-8130)

秋の写真展

(ヨンハンクラブ主催)

展示期間 11月27日(火)9時～30日(金)16時

内容 風景、人物などの写真を展示します

問い合わせ 同クラブ・竹原さん

(☎090-3392-1808)

サロンイベント

琴とお三味線の体験

(鈴の会主催)

日時 11月25日(日)13時～15時

内容 子どもも大人も琴と三味線の演奏を体験することができます

定員 5人(申し込み順)

申し込み 11月24日(土)までに同会・山口さん

(☎⑧3459)

法律相談いたします

初回相談無料!
お気軽にご相談を!

不動産の相続登記・名義変更手続
会社の設立・役員変更登記・定款作成
過払金返還請求・債務整理・破産手続

まずはお電話! TEL0143-81-2000

HP:<http://www.kurosaki-office.com>

黒崎司法書士事務所

登別市千歳町1-5-3 登別市役所入口踏切近く

- ・四季折々
- ・海鮮満載
- ・美味万来

浜川屋 **らんぼっけ**



みーけー

登録ブランド認定品

らんぼっけのたらこ

前浜産

地方発送OK!

- ・紅鮭・干しガレイ
- ・鮭とばソフト
- ・その他海産品

冷凍毛ガニ販売中

有限会社

武澤水産

本社/登別市富浦町1丁目24の7
TEL83-3466 FAX83-3757

不定休

ふおれすと鉱山に遊びに行こう

申し込み・問い合わせ ☎ 2569

このほかにも、さまざまな催しがありますので、詳しくは問い合わせください。

チャレンジ THE クライミング

～たまにはアウトドアライフ～

リニューアルしたクライミングボードでクライミングを楽しみます。

日時 11月9日(金)10時～14時

対象 18歳以上の方

定員 10人(申し込み順)

参加料 800円

持ち物 動きやすい服装と靴、飲み物、昼食、雨具、防寒着など

申し込み 11月8日(木)までにふおれすと鉱山

この木、なんの木、あの木を探せ

秋の森を歩きながら樹木を観察し、たき火を楽しみます。

日時 11月11日(日)10時～12時

対象 どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

定員 15人(申し込み順)

参加料 200円

持ち物 野外で活動できる服装と靴、帽子、軍手、飲み物、昼食、雨具、防寒着など

申し込み 11月8日(木)までにふおれすと鉱山

脱穀・しめ縄づくり体験

昔ながらの脱穀機を使い、乾燥させておいた稲を脱穀します。

また、稲わらを使ってしめ縄づくりも楽しみます。

日時 11月17日(土)13時～15時

対象 どなたでも(小学4年生以下は保護者同伴)

定員 30人

参加料 200円

持ち物 野外で活動できる服装と靴、軍手、防寒着

申し込み 11月16日(金)までにふおれすと鉱山



ふるさと里山

～つる伐り～

つる伐りをして里山のお手入れをし、たき火でおやつを楽しみます。

日時 11月24日(土)10時～12時

対象 どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

定員 30人(申し込み順)

参加料 200円

持ち物 野外で活動できる服装と靴、軍手、防寒着

申し込み 11月23日(金)までにふおれすと鉱山

利用者懇談会

お茶を飲みながら、ふおれすと鉱山がもっとよくなるように、利用者の皆さんから広く声をいただく会です。

日時 11月25日(日)10時～12時

対象 18歳以上の方

申し込み 11月24日(土)までにふおれすと鉱山



自然体験活動指導者(NEALリーダー)養成講座

自然体験活動の指導者になるための勉強会です。

日時 11月30日(金)18時30分～20時30分、12月1日(土)・2日(日)9時～18時

対象 高校生以上

定員 10人(申し込み順)

持ち物 野外で活動できる服装と靴、帽子、軍手、飲み物、昼食、雨具、防寒着など

※参加料など、詳しくは問い合わせください。

申し込み 11月28日(木)までにふおれすと鉱山

株式会社SRテクノ
再資源化工場

第3期管理型最終処分場

**産業廃棄物を資源に。
ここは、すべてが生まれ変わる場所。**

R&D 株式会社
アール・アンド・イー

本社 / 登別市富浦町223-1 TEL(0143)80-2233 FAX(0143)80-2232
札幌事業所 / 北広島市大曲工業団地4-4-1 TEL(011)370-3232 FAX(011)370-3233

産業廃棄物収集運搬業許可 第00110098348号(道) / 産業廃棄物処分業許可 第00140098348号(道)
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可 第00150098348号(道) / 特別管理産業廃棄物処分業許可 第00180098348号(道)

おかげさまで創業 160 周年



第一滝本館
TAKIMOTOKAN
HOKKAIDO

☎ 0120-940-489

ETロボコン2018 北海道地区大会

情報処理科が2クラスで優勝

9月23日(日)に稚内市の会場で行われた『ETロボコン』の北海道地区大会に、日本工学院北海道専門学校の情報処理科から3チームが出場し、3クラス中2クラスで、優勝を果たしました。

ETロボコンとは、モーターやセンサーなどが組み込まれたロボットをプログラミングにより自律走行させ、設計の評価や指定コースのタイム・難所クリアによる得点を競うロボットコンテストです。

専門学校だけでなく、多く



▲ロボットの操縦について確かめる情報処理科の学生

若いチカラが登別の未来を創る



日本工学院北海道専門学校



▲2クラスで優勝を果たした情報処理科の学生たち

の大学や企業のチームが参加する中、当校の情報処理科のチームが北海道代表として全国大会に出場します。

全国大会は、11月14日(水)に横浜市を会場に開催されますので、応援よろしくお願ひします。

11月のオープンキャンパス+体験入学

2019年度入校生の願書受付を開始しています。

まずは、オープンキャンパスに参加してみませんか。

日時

- ・11月10日(土)11時～14時30分
- ・11月18日(日)10時～14時30分

問い合わせ 入学広報室

(☎0120-666-965)

今月の新着図書

ほん

市立図書館

☎04324

史上最悪の破局を迎えた13の恋の物語

ジェニファー・ライト 著

ヘンリー八世とアン・ブーリン、オスカー・ワイルドとアルフレッド・ダグラス卿など、歴史に名を残すカップルたちの別れにまつわる13の逸話。悲しみ、愚かさ、惨めさに突き動かされた人々の数奇な運命を描く。



- ◇凍てつく太陽
- ◇ボーダレス
- ◇静かに、ねえ、静かに

葉真中 顕 著
蒼田 哲也 著
本谷有希子 著

こどものほん

あめだま



ペク ヒナ 作
ドンドンが駄菓子屋で手に入れたあめだまを口にしていると、突然まわりの声が聞こえはじめてきました。年老いた犬や死んだおばあちゃんの心も聞こえます。でも、最後の透明なあめだまは…?

- ◇ぴちぱちさくさく 若菜ひとし・きよこ 作
- ◇どうぶつのかおならべてみた! 高岡 昌江 文
- ◇佐藤初女物語 あんずゆき 著

※市立図書館では、毎月購入している本の一覧を差し上げています。ご利用ください。

不用品ダイヤル市

申し込み・問い合わせ
登別消費者協会 (☎08307)

火～金曜日(祝日を除く)10時～16時

※申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です。継続希望の場合は、再度申し込みください。

▶登録できないもの
衣類、食料品、貴金属、美術品などの高価なもの、自動車、バイク、船、傷みの激しいものやあっせん品としてふさわしくないもの

ゆずります(無料)

- 日本人形(55センチ・3体) ●餅つき器(味噌羽根付一升用)
- 電子オルガン ●スキー用具一式(靴27.5センチ、スキー200センチ、ストック)
- 梅酒用ビン(大・中・小)
- パラソル(布製2センチ・緑)
- ひな飾り(七段飾り)
- パークゴルフクラブ ●LPレコードプレーヤー ●CD(クラシック・18曲入り6枚)

ゆずってください(無料に限ります)

- 電子ピアノ ●ラジオカセット ●餅つき器(味噌羽根付一升用)
- アウトドア用椅子・ベンチ ●ベビー用ベッド
- ベビー用ハイローチェア ●ベビー用歩行器 ●抱っこひも
- シュレッダー(A4電動式) ●油絵用セット一式 ●冷蔵庫(300リットル～500リットル)
- 洗濯機(5キロ～7キロ用) ●三味線(バチ付き)
- 地球儀 ●洋裁セット(小学生男子用)
- 新生児用チャイルドシート ●電気ポット ●大人用自転車 ●黒板(90センチ×120センチ)

盛り上がった親睦会

来福町内会は、9月16日(日)にカルルス温泉で、敬老会を兼ねた親睦会を行い、約30人の方がおいしい食事と温泉の湯を楽しみながら、明日への英気を養いました。

余興のカラオケや抽選会で盛り上がった後は、日向ひよっこ踊りが披露され、拍手と歓声で、賑やかな長寿を祝う交流会となりました。

来福町内会

会長 関 順一



非常用発電機で 充電サービス

新川町内会は、9月6日(木)に発生した『北海道胆振東部地震』の影響で停電が続く中、高齢者の安否確認を行いました。

また、それぞれの家庭で携帯電話などの充電ができずに困っていた状況であることが判明したため、新川町の広場で非常用発電機を稼働し、充電サービスを行いました。

新川町内会

会長 由井 武彦



市民憲章の推進に貢献

市連合町内会は、美しいまちづくりの『花いっぱい活動』や各種行事で行っている『市民憲章唱和』の取り組みが認められ、9月22日(土)に開催された『登別市民憲章制定50周年記念式典』において、感謝状をいただきました。

今後もより良いまちづくりにつながる町内会活動へのご理解とご協力をお願いします。

市連合町内会

会長 中川 信市



地域のつながりが 心よりどころ

若草町内会は、『北海道胆振東部地震』による停電が、長引く可能性があったことから、9月7日(金)の早朝に、老人憩の家『優和園』を開館し、非常用発電機を活用した携帯電話などの充電サービスを行ったほか、照明とテレビのある室内で、顔の知れた人たちとのひとときの安らぎを提供しました。

若草町内会

会長 伊藤 秀男





議会だより

ていすかす

94号

発行・登別市議会／編集・議会だより編集委員会／発行日・2018.11.1

登別市議会

で

検索

または



市議会ホームページで、議会の活動や各種情報をご覧ください



委員会だより

消防本庁舎建設場所案を示す！

市役所庁舎はどうなるのか？

本市の消防体制はいかに

総務・教育委員会

本委員会では「市役所本庁舎の建て替え」を重点活動テーマと位置付け、行政の取り組みを注視しています。本年3月に「登別市本庁舎建設基本構想(案)」が示され、国の有利な起債「市町村役場機能緊急保全事業」を活用した建設は不可能であり、庁舎建設事業費の確定や、消防本署の移転方針を定めたいうえで再度検討する方針を受け、直近の課題として市の消防体制や他の公共施設に注視して取り組むこととしました。

8月30日の所管事務調査では「幌別地区と鷺別地区の消防体制について(案)」の情報提供がありました。現消防本署は築56年が経過し、建て替える必要があり、消防本署と鷺別支署の統合方針として、

その両地区のほぼ中央に統合消防本署建設案が示されました。

条件として
は幌別・鷺別地区全域で救急車が現場に到着するまでの時間を7分以内、水害・

▲消防本署建設候補地周辺地図



地震・津波被害を受けにくい高台の安全な場所とし、今後、議会や市民の意見を聞きながら決めることとしています。
第3回定例会では、消防の登別支署と登別温泉支署を統合する東支署新庁舎建設工事の工事請負契約、4億8千400万円の審査を行い、完成工期を前倒しすることは出来ないのかなどの質疑・答弁後、原案可決しました。

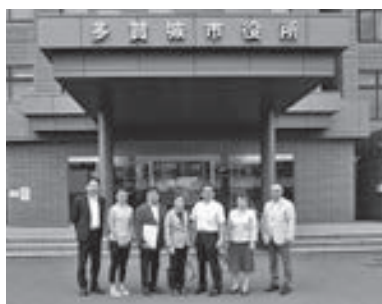
先進自治体から政策学ぶ

本委員会は、活動計画における調査・研究事項に関して視察を行いました。

多賀城市は、東日本大震災以降、町内会防災組織率や、避難訓練の参加人数の伸びなど防災・減災対策の充実が図られていました。

秩父市の行財政改革では、固定資産台帳を活用したFM^{*}における公会計制度推進のための職員の専門職化、庁内連携の重要性を再認識しました。

鶴ヶ島市では教育行政における図書館のあり方のひとつとして、民間が行うまちライブラリーを視察し、地域の居場所、人と人のつながりづくりの活動を学びました。
(二瓶)



*FM…ファシリティ・マネジメントの略。効率的な活動のために行う、建築物の設備・人員組織などについての総合的な管理のこと。

住民票などコンビニ交付で 支所廃止

生活・福祉委員会

8月30日の所管事務調査で、住民票などのコンビニ交付システム導入および警別支所若草分室・登別温泉支所の廃止方針（案）について、維持経費や利用に必要なマイナンバーカードの普及促進などを質疑し、方針を確認しました。

地域包括ケアシステムを学ぶ

本委員会では、政策提言に向けて、地域包括ケアシステムの構築について行政視察を行いました。

石巻市では、医療との連携について、病院の再建を復興の中で中核となるものと位置づけ、行政の縦割り業務排除のため担当部局をつくらず、ワーキンググループを立ち上げていました。

大崎市では、医師会・歯科医師会・薬剤師会・県理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会など13の団体に連携体制を築いたシステムでした。

釜石市では、市内8箇所に生活応援センターを配置し、地域と行政が顔の見えるまちづくりに取り組んでいました。また、在宅医療連携拠点「チームかまいし」の特徴は、医師会との連携による連携拠点



の設置、アドバイザーによる事業推進に関するアドバイス、医療知識の担保、連携コーディネーターの育成とサポートなど、明確な体制となっていました。

(村井)

水道料金改定条例を審査

観光・経済委員会

第3回定例会において本委員会に付託された、水道料金の料金改定に伴う登別市水道条例の一部改正について、委員会として慎重な審査を行いました。主な質疑は、生活弱者への影響に対する対応の考え、他都市の救済措置状況、4年後の料金改定の考え、未収金回収の対応、水道事業経営戦略の考え、他都市は基本料金8mが多いが本市は5mとしている理由などを確認しました。

本議案は委員間討議を行った結果、原案どおり可決し、付帯意見を付することを全会一致で決定しました。（付帯意見は6ページに掲載）

全市観光メニューを自ら体験

7月27日、登別市ネイチャーセンターふおれすと鉢山の指定管理者である、NPO法人モモンガくらぶと意見交換会を行いました。

スタッフの案内による幌別川支流の溯行体験を委員全員で体験し、これから注目を集めるであろう観光メニューを確認しました。



▲幌別川支流の溯行体験を満喫した委員

その後、全市観光を軸とした意見交換を行い、双方とも活発な議論を展開しました。

(若木)

議員定数を削減した検証結果は

議会運営委員会

議員定数削減後3年を経過しました。前回の選挙で21人から19人になり、定数を削減した結果の検証を行い、各会派の検証報告について議論し、取りまとめた結果を議長に答申しました。

検証・検討した内容と結果については次のとおりです。

議員定数が19人となつてからの[※]3常任委員会の構成委員数は、各6人となっており、現在までの状況および1人の欠員が生じている現状を勘案すると、多角的で活発な議論を行うために必要となる各委員会の構成委員数は、最低でも6人は必要との意見集約がなされ、議員定数についても現状の19人を維持するのが適正であり、現時点での改正は必要ないとの結果となりました。

議員報酬については、若年層など幅広い世代からのなり手を確保するためにも、報酬額を引き上げることが望ましいが、厳しい財政状況と市民生活の状況を考慮した場合、定数削減との組み合わせでなければ報酬の見直しは困難であるなどの意見が示され現状維持との結果に至りました。

これらを踏まえ、今後においてもさまざまな世代の市民が立候補できる環境づくりや、国における議員年金制度などの動向を踏まえながら、さらに調査・研究を進めていくことが必要であると考えます。

(工藤)

▲8月22日実施
議会基本条例勉強会の様子



※3常任委員会…総務・教育、生活・福祉、観光・経済の各常任委員会のこと

平成30年第3回定例会

一般質問 議員11名が 市政を問う



防災対策の現状をたずね

村井 寿行



質 市内における河川の維持管理の状況は。

答 市が管理する河川については、堆積

土砂などの状況を踏まえ、優先順位を決め、堆積土砂の除去や樹木の伐採を進めている。北海道管理の2級河川については、河道内の土砂の異常堆積や樹木の繁茂により流下能力を阻害している場所が確認された場合、自然環境に配慮しながら、土砂の除去や樹木の

伐採を実施している。

質 幌別ダムからの近隣住民に対する情報提供の必要性をどう考えるか。

答 北海道企業局から、放流を開始したときや放流量が毎秒100トン、200トン、300トンに達したときに、サイレンやスピーカー、警報車などにより、川のそばにいる人に対して、川から離れるよう周知している。

質 各種災害に対する避難訓練における地域との連絡体制は。

答 積極的に地域の防災訓練の実施を働きかけ、可能な限り市も参加している。今後自主防災組織防災研修会において働きかけるとともに、未実施の町内会を支援していきたい。

JCHO周辺の

市道整備状況は

若木 康夫



近年、札内地区を中心にヒグマの出没が報告されるようになり、それに対する市民への情報提供のあり方を質問しました。

本市のホームページに、市民の安全確保の観点からヒグマの出没情報に関する専用のコーナーを設けるなどの提言をしました。

次に、平成32年に開院予定のJCHO登別病院周辺における市道整備状況

登別駅前広場の

整備にむけて

辻 弘之



地元商店会などで取りまとめた「登別地区まちづくり構想」の提言から始まり、商工会議所、国際観

光コンベンション協会など多機関の協力により、観光客と地域住民にとって魅力的な登別駅前地域づくりに向けた具体的な協議が始まりました。

まずは、バスロータリーをはじめとする登別駅前広場について、バス・タクシー利用の不便さや、狭く危険な状

と今後の予定について質問しました。

主に2方向から病院に向かうルートがあり、道道2号線から病院を結ぶ市道45号線は現在、道路工事が進められています。もう一方の、白老町からの通院や、救急車の主要路となる国道36号線から病院に至る市道登別環状線は、JCHO側から整備の要望があるものの、市では計画されておりません。早期整備の必要性と本市の厳しい財政状況をかんがみ、環状線の工事費用の負担に関してJCHOと交渉を進めることを提案しました。

態を解消すべく、駅前広場と隣接する市所有地を含めた整備について、道・JRとの協議が行われます。

また、広域周遊観光の形成において重要な駅の整備になることから、道の財政負担による都市計画事業を目指して、市は駅前地域における都市計画の変更に向けた協議を進めていくことになりました。さらに、広場と隣接する形で登別駅前の市所有地を活用した、「観光受入拠点施設」の整備が重要な考えを明らかにしました。借地権を設定して、民間事業者による整備を促すなど、民間事業者のノウハウや資金を活用して実現できないか、さまざまな可能性について検討されます。

そのほかの質問：豪雨災害に対する防災活動について

奨学金返還に対する支援は

小栗義朗



質 若者の市内への就職や定住を進めるための取り組みとして、大卒者などの奨学金返還に対する支援の考えは。

答 奨学金の返済を支援することで、市内企業への就職や定住が期待できるが、希望する業種・職種が市内の求人にない場合や就職先が限定されるなど、職業選択が狭きものになるといった課題もあると受け止めている。

協働のまちづくりの参画を

宮武祥子



質 「協働のまちづくり」について、これまでの取り組みと今後の展望は。

答 市民の関心向上・担い手育成などを目的に、協働のまちづくりのセミナーを開催した。また、市民活動拠点施設「市民活動センター」における、す

質 国は、総務省と文部科学省が連携して、地元企業などに就業した者の奨学金返還を支援するための基金を造成し、地方公共団体が出捐した額を特別交付税措置の対象としているが、このことに対する本市の考えは。

答 本市では、引き続き地域産業を担う人材の確保に向け、地元開催の企業説明会などを通じて、市内への就職を促すほか、大学などへ進学した学生に対し、就職先として市内企業に目を向けてもらえるようにフォローアップしていくが、奨学金返還の支援については、国の動向を注視していく。

そのほかの質問：外国人観光客が安心して訪れることができる体制づくりについて
※出捐…金銭や品物を寄付すること

協働のまちづくりにおける現状の課題は。

質 「協働のまちづくり」における現状の課題は。

答 市民活動団体会員の減少や、役員の高齢化、まちづくりに取り組む担い手不足が課題である。

質 人口減少やニーズの多様化への対応が求められる中、魅力あるまちづくりのため、市民と行政がアイデアを出し、まちをつくるっていく力が重要です。そのため、多くの市民がまちづくりに参画しやすい環境づくりや、行政ができるサポートを協議し「協働のまちづくり」に取り組むよう要望しました。

登別青嶺高校の

適正な学級数維持を

戸井肇



北海道教育委員会より平成33年度に登別青嶺高校を1学級削減し、各学年3学級とする案が提示されました。

北海道教育委員会では学校の適正規模を4学級以上としており、今回の案では学校の適正規模を下回ることから、今後、統廃合の対象となる可能性があります。その際には、登別市内から普通高校がなくなる恐れもあることから質問しました。

質 青嶺高校の学級削減案に対する市の考えおよび北海道教育委員会への働きかけは。

答 現行の4学級は適正と考えており「登別の教育推進に関する検討会議」の意見を受け、地元選出道議会議員支援のもと、5月と6月の2回、市長ならびに教育長が、北海道教育委員会教育長に現状維持を要請した。

質 青嶺高校がなくなるとの危機感をもっており、

答 青嶺高校は市にとって重要な学校であり、今後もいち早く情報を収集し、さらなる対応を行いたい。

そのほかの質問：小中学校における食育について

老朽危険家屋や空家の抑制策は

工藤俱二雄



質 空家等対策の推進に関する特別措置法施行後、各年度の空家は何件か。

答 平成27年度に232件、平成28年度に302件、平成29年度に330件となっており、年々増加する傾向にある。

質 空家が増加するのは事実であり、空家を抑制する今後の対策は。

答 市においても、年々空家は増加しているものも考えている。特に、適正

に管理されない空家が起こす、安全や保安、衛生上の問題などが増加することにより地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼすことを懸念している。市では、これまでも登別市空家等対策計画の3つの基本方針に基づき、空家の発生抑制、適正管理、利活用対策を行ってきたところである。

こうした問題が増加しないよう空家の発生を抑制していくことが重要な課題であると考えている。建物が、将来空家にならないよう、所有者へ意識の醸成を図っていきたいと考えている。

SDGsと食品ロス削減

木村 俊子



質 国連では、誰も置き去りにしない世界を目指して、「持続可能な開発目標」SDGsがサミットで採択された。北海道でもSDGs推進ネットワークを設立し、取り組みの積極的な推進が重要としている。

SDGsの17ある目標のうち12番目に「つくる責任・つかう責任」における、日本の食品ロスおよび本市の燃やせるごみの量は。

答 平成27年度の日本の食品ロスは、家庭系289万トン、事業系357万トンと推計される。また、平成29年の本市の燃やせるごみは家庭系8千248トン、事業系6千311トンとなっている。

質 食品ロス削減に伴う本市の取り組みは。

答 食材使い切りレシピの紹介や、食べても安全な期限の消費期限とおおいしく食べられる賞味期限の違いを広報紙などを通じて周知普及に努める。

食品ロスは世界の環境にも大きな影響を及ぼすことから、SDGsに参加している企業・団体などと連携を図り、食品ロス削減を訴えました。

を実施する際の各種団体との連携は、どのように考えるのか。

答 計画策定までの明確な時期は現時点で示すことはできない。目標としては、平成31年4月の施行に向けて準備を進めたい。

また、連携については、登別市自殺予防対策連絡会を中心に計画を実施していくほか、必要に応じ

てそのほかの団体とも連携を図っていく。



登別市立図書館のめぐすもの

佐々木 久美子



質 運営ビジョンにおいては、本市の図書館は「市民と共につくります」とあるが考え方や課題は。

答 図書館は市民によって育てられる施設であり、市民とともに成長する図書館を目指すものである。ボランティアなど、市民が図書活動に参加できる環境や体制の構築が今後の課題である。

答 図書館では、お話し会などのボランティア団体が活動している。今後は個人でも経験などを生かして活動できるように、年度内に図書館「友の会」や図書館サポーターのような組織の立ち上げに取り組んでいく。

質 運営ビジョンでは、指定管理者制度について触れているが、今後の直営の考え方は。

答 日本図書館協会は、管理運営の継続や安定の観点から「直営が望ましい」との見解を示しており、本市においても、現行の管理運営体制を進めていく考えである。

市政を支える町内会活動に支援を

渡辺 勉



町内会運営の中心である役員のみり手不足が大きな課題となっています。

また、少子高齢化、加入率の低下、行事への参加者の減少などのほか、運営のための人材不足や役員の長期在職により活力が減退する中での運営を余儀なくされています。そのような中、市政情報の提供、防災、防犯、環境整備や見守りなどの福祉に至るまで、地域住民の日常生活を支え

る活動の中心的役割を担っているのが町内会です。町内会が休止している住民からは「町内会が休会になっており道路も整備されないままです。町内会の再開を願っています。」との声があります。地域環境の整備や防犯灯の維持など、地域生活を安全安心に過ごすには、町内会はなくてはならない存在と指摘しました。また、町内会の再開には、多くのエネルギーを必要とすることから、行政の援助と今後の町内会活動の支援に向けたガイドライン作りを求めました。

市からは、連合町内会と協議しながら対応するとの答弁を得ました。

質 本市は、自殺対策行動計画について、今春策定することを表明した。6月計画案を基に、登別市自殺予防対策連絡会で協議し、9月に最終案を確定して、パブリックコメントを経て12月に計画案を確定し、来年3月に公表予定としているものの、予定どおりに進んでいないと感じている。今後、どのように策定を進めるのか。また、本計画に関わる外部組織や計画

平成30年度補正予算を審議

国への返還金が多い理由は

千田 文孝

質 社会福祉に関わる国庫負担額の返還金が約1億1千万円と2年続けて大きい。返還額が生じる理由と、生活保護の医療扶助費返還額が6千万円にもなる理由は。
答 生活保護の扶助費は4分の3が国の負担で、前年度2月に当初予算見込額を基に国に交付申請を行う。11月以降は当初の交付申請もしくは支出実績により、見込み額が当該年度内に交付される。このうち医療扶助費など1月から3月分の支出額が想定を下回ったことにより返還が生じたが、一般財源への影響はない。

そのほかの質問：市民会館給水設備の更新

当初予算事業との整合性

天神林 美彦

教育費・教育総務費・教育財産管理費における市民会館整備事業費への補正額375万9千円に関しては、事務事業評価シートにおける計画において「緊急性や必要性を考慮し施設の長寿化を図る」と示されており必要な予算と理解はする。
 一方、本事業の当初予算の調書における事業内容は「大ホールの音響設備の更新」とされており、今回の補正の工事請負費が「給水設備」であれば、関連性のない工事への補正とならないのかなど、その根拠や整合性に対して確認した。

水道検針機器の今後は

二瓶 秀幸

質 水道事業会計の「検針機器プログラム改修委託料」の内容は何か。また、料金改定ごとに必要な経費なのか。
答 水道料金の改定内容を反映させるためのプログラム改修のみの委託料であり、今後も料金改定ごとにその内容に応じたプログラム改修が必要である。
質 ハンディーターミナルの代わりにスマートフォンを利用したり、スマートメーターを導入することで効率的な検針を行えると考えているが、市の見解は。
答 費用対効果が得られれば検討したい。

※スマートメーター…流量を自動で計測し、メーター内に通信機能を持たせ収集する次世代流量計

水道料金の一部改定に

観光・経済委員会 付帯意見

委員間討議で付帯意見を決議しました。
 一つ、水道事業運営審議会にて示された付帯意見を遵守すること。
 一つ、漏水対策に万全を期し、有収率の改善に努めること。
 一つ、今後、水道料金の改定に当たっては、専門的知見を有する学識経験者等に広く意見を求めること。
 一つ、今後も水道料金の改定に当たっては、市民生活に直接かわることから、利用者である市民に対して十分な周知期間を設け、理解促進に努めること。

国会・政府・北海道に7件の意見書を提出

意見書は、市政の発展に必要な事柄の実現を要請するために関係機関に提出するものです。第3回定例会では、次の意見書を可決しました。詳しい内容は、市議会ホームページをご覧ください。

介護保険制度の抜本的改革を求める意見書	北海道教育委員会「これからの高校づくりに関する指針」を抜本的に見直し、すべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書
平成31年度地方財政の充実・強化を求める意見書	
水道施設の戦略的な老朽化対策を求める意見書	林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書	学校施設や通学路におけるブロック塀等の安全性確保を求める意見書

次回定例会のお知らせ

平成30年第4回定例会は、11月30日(金)から開会する予定です。

議事を傍聴しませんか

本会議や委員会は、当日受付で名簿に記入していただくだけで、自由に傍聴することができます。第3回定例会では、延べ13名の方が傍聴されました。紙面ではお伝えできない議会や議員の生の姿を見聞きできますので、ぜひお越しください。

インターネットでも議会中継をご覧ください

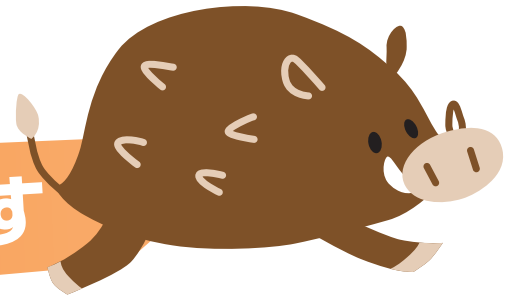
議会に足を運ぶことができない方も、インターネットで本会議や委員会の生中継、過去の録画中継をご覧ください。パソコンで市議会ホームページにアクセスし、「議会中継」のリンクからご覧ください。
▶問い合わせ 議会事務局 (☎☎9220)



あるとの切実な状況をお聞きしました。(村井)

ケアマネ連絡会と
意見をかかわす
生活・福祉委員会

広報のぼりべつ2019年1月号 新年特集企画



あなたの『挑戦』を募集します

広報のぼりべつでは、2019年の干支である『猪』にちなみ、何かに突き進みたいという思いを『2019年の挑戦』と題して、原稿を募集し、2019年1月号の特集で紹介します。

新たな年の始まりは、今までできなかったことに挑戦する良い機会です。また、2019年は新たな元号に変わる節目の年となりますので、何かを始めるきっかけにしてみませんか。

勉強やスポーツ、趣味、ボランティアなど、どんなことでも結構です。なぜ挑戦したいのか、自分の将来像・登別の将来像を思い描いて、あなたの気持ちを寄稿してください。

投稿先

企画調整グループ

〒059-8701中央町6丁目11

(☎056586、FAX051108)

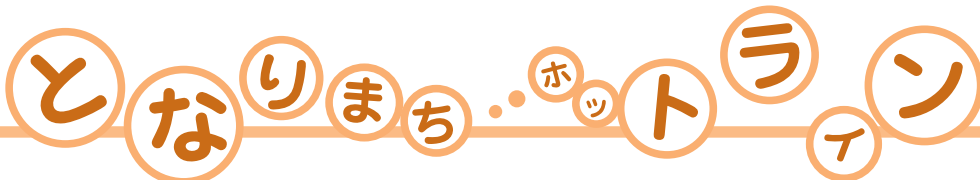
Eメール: pr@city.noboribetsu.lg.jp

募集要項

- ▶対象 市内に居住する小学生以上の方
- ▶テーマ 2019年に挑戦したいこと、2019年から始めたいこと
- ▶挑戦の例 習い事に挑戦、家庭菜園に挑戦、趣味でカメラを始めるなど
- ▶投稿締切 11月27日(火) (必着)
- ▶投稿方法 住所・氏名・年齢・電話番号・あなたの挑戦(400字程度)を任意の様式に記入の上、郵送またはファクス、Eメールで企画調整グループ

～注意事項～

- ※紙面の都合により、投稿された全ての原稿を掲載できない場合があります。
- ※政治活動や宗教活動など、投稿された内容によって掲載できない場合があります。
- ※広報のぼりべつに掲載する際は、氏名や年齢を記載させていただくほか、日程を調整した上で、投稿者の顔写真を撮影し、掲載させていただく場合があります。



白老町

鎧・兜の試着体験はいかが

白老町の仙台藩白老元陣屋資料館では12月1日～22日までの土曜日限定で、鎧と兜の試着体験(無料・要予約制)を実施します。白老で戦国武将の気分にあってみませんか。

- ▶日時 12月1日～22日までの毎週土曜日10時～16時
- ▶会場 仙台藩白老元陣屋資料館(白老町陣屋町)
- ▶入館料 一般300円、小・中学生150円
- ▶申し込み・問い合わせ 同資料館(☎0144052666)

室蘭市

中島スポーツセンター スケートリンク平日営業開始

10月から土・日曜日の営業を開始していたスケートリンクが、11月1日(休)から平日の営業も開始します。11月1日(休)は無料開放します。(個人利用のみ・貸しスケートは有料)

- ▶開館時間 12時～18時(土・日曜日、祝日は10時から)
- ▶休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は、その翌日)
- ▶料金 一般500円、65歳以上300円、高校生250円、中学生以下130円
- ▶問い合わせ 中島スポーツセンター(☎0800)

伊達市

第29回おおたき国際スキーマラソン 参加者募集

- ▶日時 平成31年2月10日(日)
- ▶会場 大滝総合運動公園ほか
- ▶種目・参加料
 - スキーマラソン 15*055... 2,500円
 - 歩くスキー 7・5・3*055... 中学生未満500円・中学生以上1,000円
- ※申込方法など、詳しくは問い合わせください。
- ▶問い合わせ 同実行委員会事務局(大滝総合支所内・☎014206111)



人のうごき(平成30年9月末日現在) / 人口48,459 (-58) 世帯24,932 (-33) () は前月比

発行・編集 / 登別市総務部企画調整グループ 〒059-8701 登別市中央町6丁目11 ☎014306586 FAX014301108
ウェブサイト: http://www.city.noboribetsu.lg.jp/ Eメール: pr@city.noboribetsu.lg.jp